湘南邸園文化祭'06
Shonan Teien Festival

報告書

湘南邸園文化祭連絡協議会

目次

0　湘南邸園文化祭連絡協議会 会長挨拶　3

1　“湘南邸園文化祭 2006” 開催趣旨　4

2　開催に向けて　5

2.1　企画運営体制　5

2.2　検討スケジュール　5

2.3　神奈川県による協力金交付について　6

2.3.1　協力金額の審査の方法

2.3.2　各主催団体への交付額

2.4　広報計画　6

3　湘南邸園文化祭 2006　開催内容　7

3.1　各会場での催し　7

3.2　事業決算報告　24

4　湘南邸園文化祭 2006 の効果の検証　25

4.1　検証における視点　25

4.2　パブリシティ結果　25

4.3　参加者へのアンケート分析　27

4.4　参加者数　37

4.5　各邸園における運営上・空間上の課題　38

4.6　来年度以降継続開催に向けての課題　39

5　“湘南邸園文化祭 2007” 開催に向けて　42

6　総括　46

7　資料編　49

0 はじめに

神奈川県の相模湾沿岸邸園文化圏再生構想の実現に向け、湘南邸園文化祭の説明会が開かれたのは昨年の 7 月 20 日。湘南邸宅文化ネットワーク協議会（註 1 ）でご一緒している方や初めてお目にかかる方など、個性豊かな皆さんとの顔合わせからスタートしました。数回に亘る熱い意見交換ののち、湘南邸園文化祭連絡協議会発足の運びとなり、実験事業として位置付けられた「湘南邸園文化祭 2006」が 10 月初旬から 12 月初旬まで多くの方々のご尽力により開催されました。

私は「旧モーガン邸を守る会」の世話人として参加し、この文化祭を一つのチャンスと捉えて会の活動の中でどう位置付けたらプラスになるか考えました。そして年間活動予定の中から「講談のゆうべ」と文化祭参加用に「藤沢宿と旧モーガン邸ツアー」を企画し、合わせて藤沢アートワークの皆さんにインスタレーションをお願いしました。かなりエネルギーが必要でしたが、協働で何かをやりとげたという達成感は得られました。

他のグループの皆さんも、参加の動機や目的、実施方法などそれぞれ異なっていたと思いますが、とまどいつつ会合に参加し、思いをぶつけるうちに和気藹々と楽しい雰囲気になっていったように思います。様々なバックグラウンドを持つ団体が文化祭に参加するという一点でつながり、ネットワークできたことはすばらしかったと思います。応援したり、されたりの良い関係ができたのではないでしょうか。お互いのイベントに参加するなどして、文化祭を盛り上げる努力を皆さんがされたと思います。この文化祭参加に当たっての企画書・予算書の提出、イベント終了後の決算書・報告書の作成など、得意な人にはなんでもないことも、慣れない作業で苦労された方もおられたのではないでしょうか。ご努力に敬意を表します。

文化祭の広報についてですが、ガイドブックの効果が大いにあったように思います。また新聞やテレビで取り上げられたことが参加者の増加につながれば、単独で活動している団体にも協議会参加のメリットを理解していただけ、参加団体の増加につながると思います。取材への協力、参考資料の用意と対応された皆さんはかなり大変だったと思いますが、それなりの効果はあったのではないでしょうか。

県の職員提案から生まれたこの事業が、呼びかけに応じて集まった皆さんによって形となり、動きだしました。主体は地域で地道に活動されている方々だと思います。県の担当者・事務局が糊の役目をして個々の活動をつないでくださいました。この輪がもっと広がって、湘南の歴史的景観や文化を守り育てることにつながれば、こんなにうれしいことはありません。

今回は実験事業として取り組んだわけですが、次回は今回出た問題点や課題をひとつずつクリアして一層充実した文化祭として本格実施できますよう、また多くの市民に受け入れられるものとなるよう期待しています。そして、この報告書をご覧になった方が今年も文化祭に参加してみようと思っていただければ幸いです。

2007 年 2 月

湘南邸園文化祭連絡協議会会長　　佐藤　里紗

註 1 ）湘南邸宅文化ネットワーク協議会：財団法人日本ナショナルトラストが事務局となって、神奈川県南部・西部および隣接地域にある歴史的な住宅や別荘を地域固有の文化として尊重し次代へ継承するために、邸宅文化の理解を深め、その保存と活用の推進に資することを目的とし、これに賛同する個人および団体によって平成 15 年 1 月に設立された組織。

1 湘南邸園文化祭 2006 開催趣旨

相模湾沿岸地域一帯は、明治期から別荘・保養地を形成して、首都圏で活躍する政財界人・文化人らが滞在・交流する地域として発展し、さまざまな文化を発信・蓄積してきました。
それらは、緑豊かで閑静な住宅地空間や歴史的建造物の佇まい、美術、文学、音楽、スポーツなどの湘南文化として今も息づいています。

しかし、近年においては、それらの文化を育んできた邸宅・庭園（邸園）や歴史的建造物が、相続時の保全の難しさや維持管理のための費用負担の大きさなどから、次々に失われています。

一方、この地域の各地では、邸園等の保全活用や、さらに新たな魅力の創造を目的とした、NPO 等のまちづくり組織が活発に活動を始めています。
また、この地域の市町の中には、邸園等の保全活用に取り組んできた自治体もあります。
これらの取組みを受け止め、神奈川県は、この地域の活力と魅力を増進するために、地域の歴史・文化を育み、人々の心に残る風景をかたちづくってきた邸園等を、内外からの来訪者と地域住民による多彩な交流の場として保全活用し、新しい湘南文化を創造し発信することを目的とする、「邸園文化圏再生構想」を進めています。

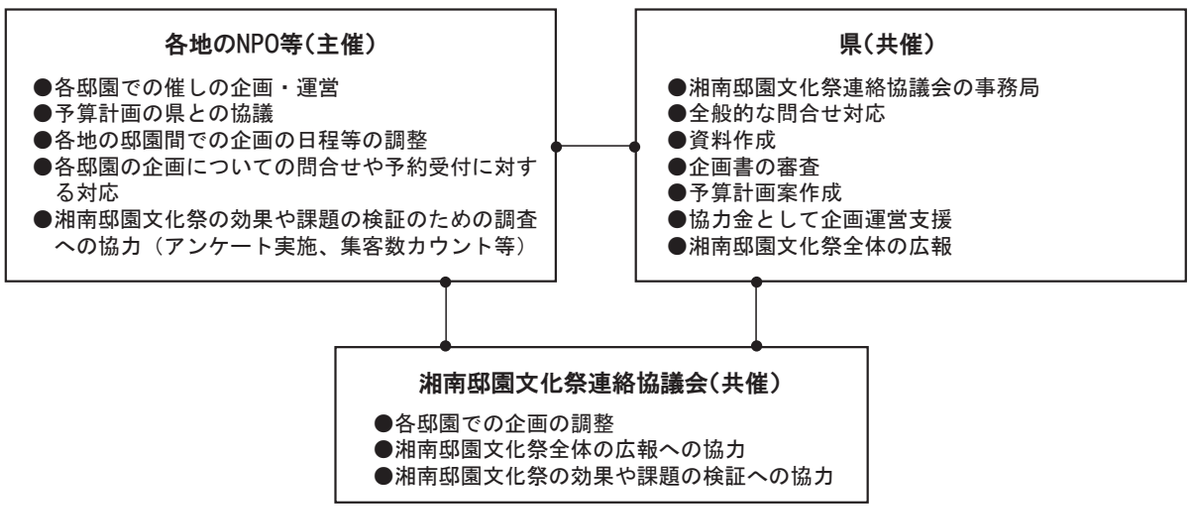
このような県の邸園文化圏再生構想の趣旨に賛同した各地の NPO 等と県は、協働連携し、邸園等の保全活用に取り組むために、また邸園文化圏再生構想を推進するプロジェクトの一つとして「湘南邸園文化祭」を開催します。
湘南邸園文化祭は、各地の NPO 等による邸園等の保全活用の取組みを、“湘南邸園文化”という一筋の糸で紡ぎ、邸園等を利活用した様々な文化的催しを湘南地域一帯で同時期に開催することで、邸園等の存在とその価値を発信し、地域住民・県民に再認識してもらい、邸園等の保全の機運を高め、さらには邸園等の利活用を担う事業者やアーティスト等との広域的な連携を目的とするものです。

なお、2006 年度の第一回開催に当たっては、実験事業として実施します。

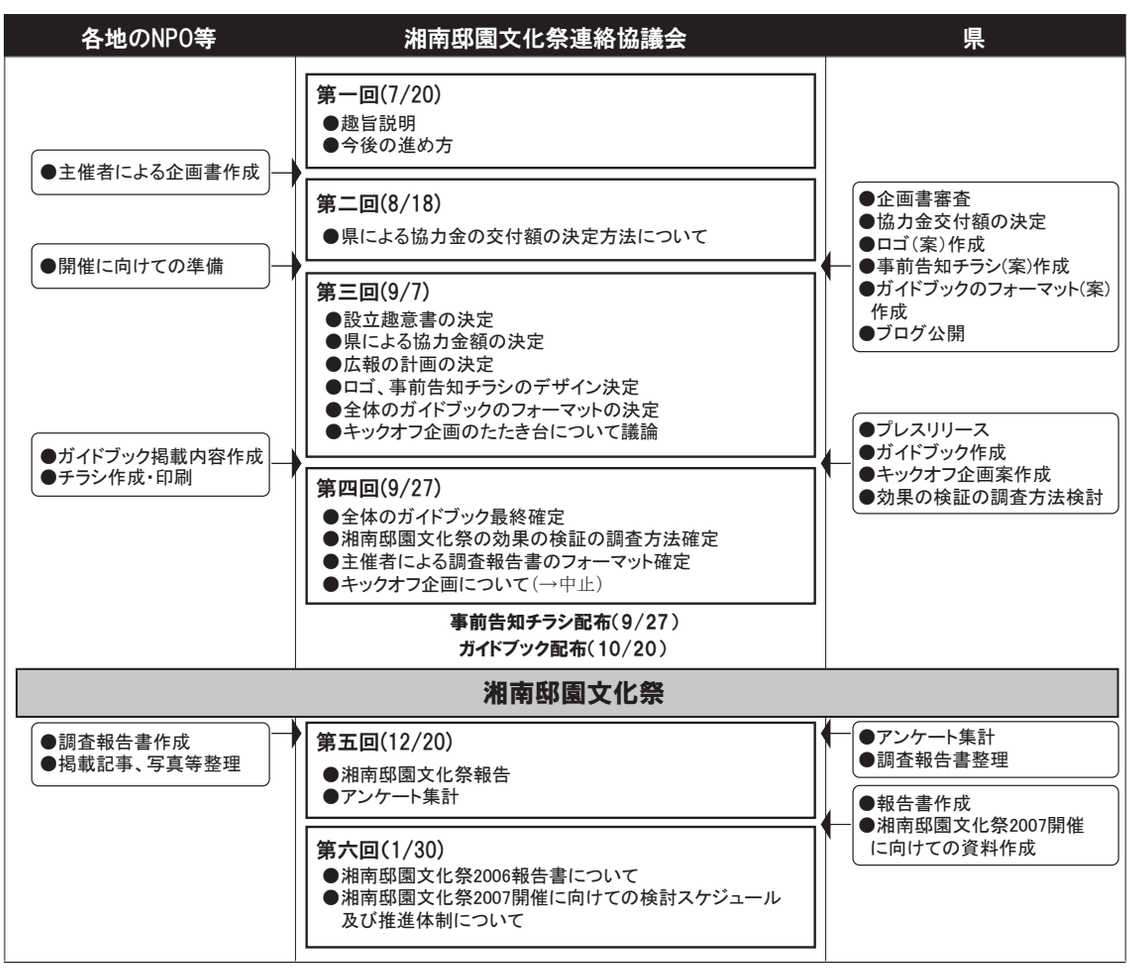
2 開催に向けて

2.1 企画運営体制

“湘南邸園文化祭 2006”を実行するにあたり、湘南邸園文化祭連絡協議会を設置しました。
湘南邸園文化祭連絡協議会は、各地の NPO 等と県が協働して設立したもので、各邸園等での催しが湘南地域全体としての相乗効果を大きく生み出せるよう企画調整し、また、催しの実施を通じて、その効果や邸園利活用上の課題等を検証することで、今後、継続的かつ本格的な湘南邸園文化祭に発展させることを目指しています。



2.2 検討スケジュール



2.3 神奈川県による協力金交付について

湘南邸園文化祭 2006 の企画運営にあたり、県は各邸園での主催者に対して、企画の内容に応じて、実験事業に対する協力金を交付しました。

2.3.1 協力金額決定の方法

各主催者は、邸園等における催しの企画書及び予算計画書を作成して事務局に提出し、事務局が以下の視点でヒアリング及び審査を行い、協力金額を決定しました。

■応募の条件

①主催者が会場や出演者を用意することを原則とすること。

②各主催者は、湘南邸園文化祭連絡協議会の会合に出席し、湘南邸園文化祭の開催へ向けた準備や、湘南邸園文化祭の開催による効果の検証や課題の検討等に関する調査に協力すること。

③催しのジャンルは問わないが、湘南邸園文化祭の趣旨に即していること。

④協力金交付の対象費目は、会場設営費、会場借用料、出演者謝金、印刷費、交通費、通信連絡費、展示品製作費、 湘南邸園文化祭連絡協議会の会合参加に関する事務費とする。ただし、次の基準に基づき、過剰な費用を要する場合は調整を行う。

■協力金額決定基準

ア　出演者謝金：　自治総合研究センターの報償費基準を参考とする。

イ　会場借用費：　近傍の同種施設料金を参考とする。

ウ　会合参加に係る事務費：一律 48,000 円とする。

2.3.2 各主催団体への交付額

	地域	主催団体	金額
1	小田原	小田原まちづくり応援団	270,000
2	大磯	おおいそオープンガーデンフェスタ連絡協議会	0
3	茅ヶ崎	茅ヶ崎の文化景観を育む会	440,000
4	藤沢	鵠沼の緑と景観を守る会	68,000
5	藤沢	善行雑学大学	120,000
6	藤沢	藤沢アートワーク	220,000
7	藤沢	旧モーガン邸を守る会	48,000
8	鎌倉	Ensemble-W 秀島実	198,000
9	鎌倉	フルートコミュニケーションの会実行委員会	40,000
10	鎌倉	白梅会	230,000
11	葉山	葉山環境文化デザイン集団	460,000

2.4 広報計画

■方法

①プレスリリース

②ブログ（各邸園での企画の詳細情報を一括して発信）http://teien-festival.seesaa.net/

③チラシ等（事前告知チラシ、ガイドブック、各主催者作成チラシ）

④メールマガジン「週間まちづくり」への投稿

■プレスリリース

①発表先：神奈川県記者クラブ／横浜ウォーカー／ TVK ／神奈川新聞／湘南スタイル／湘南通信／
タウンニュース／ヨコハマ経済新聞　など

②配布資料：

・湘南邸園文化祭連絡協議会　設立趣意書

・事前告知用チラシ

③実施時期：

・事前告知チラシが完成次第、県より極力早く実施する。

3 湘南邸園文化祭 2006 開催内容

湘南邸園文化祭 2006 では、6 市町において 32 の催しが行われました。

3.1 各会場での催し

※○印は無料、●印は有料の事前申込み制プログラムです。その他は、無料又は資料代のみの自由参加プログラムです。

小田原会場

NPO法人 小田原まちづくり応援団
tel/fax:0465-32-0964 e-mail:odawara@machien.net

11|12|日|	板橋地区など	小田原用水のまち板橋「秋の邸園文化を巡るグルメツアー」		●
11|24|金|	だるま料理店	小田原邸園文化・まちえん学校「お座敷芸を学ぶ」		●

大磯会場

おおいそオープンガーデンフェスタ連絡協議会
tel:0463-61-0871 fax:0463-61-3897 e-mail:admin@oiso.or.jp(大磯町商工会)

10|6|金|	和泉常	お月見邸園コンサート		
11|3|金・祝|	県立大磯城山公園	お月見邸園コンサート		
11|25|土|	県立大磯城山公園内 茶室「城山庵」外庭	邦楽鑑賞会		
11|25|土|–12|3|日|	県立大磯城山公園	紅葉のライトアップ		
11|25|土|–12|3|日|	県立大磯城山公園内 北蔵	北蔵ギャラリー写真展		
12|3|日|	県立大磯城山公園内 茶室「城山庵」外庭	雅楽鑑賞会		

茅ヶ崎会場

10|14|土|–15|日|	熊澤酒造	オクトーバーフェスト	熊澤酒造株式会社 http://www.kumasawa.jp e-mail:kura@kumazawa.jp	●
10|20|金|	高砂緑地など	歴史散歩ツアー	茅ヶ崎の文化景観を育む会 tel:0467-82-2003 fax:0467-82-3133 e-mail:info@chigasakikan.co.jp(茅ヶ崎館)	●
11|3|金・祝|	茅ヶ崎館	小津安二郎監督作品無声映画「出来ごころ」活弁上映会	茅ヶ崎館 http://www.chigasakikan.co.jp tel:0467-82-2003 fax:0467-82-3133 e-mail:info@chigasakikan.co.jp	●

藤沢会場

11|18|土|	藤沢市民会館 小ホール	一龍斎春水・講談の夕べ「講談モーガン邸」他	旧モーガン邸を守る会 fax:0466-25-2076 e-mail:zub11202@nifty.com(事務局)	●
11|19|日|	県立総合教育センター 大講堂	湘南マンドリンギターアンサンブル 演奏会 建築家三澤浩講演	善行雑学大学 tel/fax:0466-82-0517(宮田方) e-mail:hidemiyata@nifty.com	
11|19|日|	県立体育センター内 グリーンハウス	グリーンハウス見学会	善行雑学大学 tel/fax:0466-82-0517(宮田方) e-mail:hidemiyata@nifty.com	
11|19|日|	鵠沼市民センター 国分邸庭園	松の木保全講習会	鵠沼の緑と景観を守る会 tel:090-9836-5157 e-mail:kitamura@cityfujisawa.ne.jp(北村方)	○
11|23|木・祝|	藤沢宿など	歴史探索ツアー「藤沢宿と旧モーガン邸」	旧モーガン邸を守る会 fax:0466-25-2076 e-mail:zub11202@nifty.com(事務局)	●
11|23|木・祝|	旧モーガン邸	インスタレーション	藤沢アートワーク tel:090-4711-9248 e-mail:peijyu98@s4.dion.ne.jp(平井方)	
11|23|木・祝|–26|日|	旧近藤邸	インスタレーション	藤沢アートワーク tel:090-4711-9248 e-mail:peijyu98@s4.dion.ne.jp(平井方)	
11|25|土|	県立体育センター内 グリーンハウス	佐藤まどか ヴァイオリンコンサート	藤沢アートワーク tel:090-4711-9248 e-mail:peijyu98@s4.dion.ne.jp(平井方)	
11|26|日|	旧近藤邸	暖炉を囲む会	旧近藤邸を守る会 tel: 0466-33-2766(事務局)	

葉山会場

11|11|土|	旧山口蓬春邸	山口蓬春 庭園邸宅観賞会	山口蓬春記念館 fax:046-875-6192	●
11|11|土|–19|日|	旧中西進別荘	中西良 絵画展“時の匂”	中西良 tel:090-3579-0172(中西方)	
11|12|日|	旧東伏見宮別邸	旧東伏見宮別荘サロンコンサート	コンサート・パルはやま e-mail:nonakaya@com.home.ne.jp tel:090-2312-2257 fax:046-877-1037(野中方)	●
11|18|土|	神奈川県経営者福祉振興 財団葉山研修センター	シンポジウム「葉山の景観とまちづくり」	NPO法人葉山環境文化デザイン集団 e-mail:hayamakbd@abelia.ocn.ne.jp tel:046-875-9759 fax:046-875-2818	
11|18|土|	旧中西儀兵衛別荘	ワークショップ・くうねるところにすむところ 読書会『家ってなんだろう』vol.2	アートカフェ e-mail:art-cafe@ki.rim.or.jp tel:046-875-9759 fax:046-875-2818	○
11|19|日|	茅山荘	茅山荘・茶会と邸園観賞会	NPO法人葉山環境文化デザイン集団 e-mail:hayamakbd@abelia.ocn.ne.jp tel:046-875-9759 fax:046-875-2818	●
11|23|木・祝|	池田邸	里山の古民家で聴く横笛と流沙の琵琶	コンサート・パルはやま e-mail:nonakaya@com.home.ne.jp tel:090-2312-2257 fax:046-877-1037(野中方)	●
11|26|日|	旧宮城道雄別荘	雨の念佛荘サロンコンサート「宮城道雄名曲の調べ」	(財)宮城道雄記念館 tel:03-3269-0208 fax:03-3260-0720	●
12|3|日|	3棟を予定	特別公開別荘見学会	NPO法人葉山環境文化デザイン集団 e-mail:hayamakbd@abelia.ocn.ne.jp tel:046-875-9759 fax:046-875-2818	●

鎌倉会場

11|3|金・祝|–4|土|	浄智寺	浄智寺ノ森ノ舞踏會「匂イノ森ニ密メク」	Ensemble-W 秀島実 HP:http://www.k5.dion.ne.jp/~minoruh/ tel/fax:0467-24-0091(秀島方) e-mail:hideshima.m@k8.dion.ne.jp	●
11|3|金・祝|	旧華頂宮邸	吉川久子フルート音色スクエア in 旧華頂宮邸	鎌倉フルート・コミュニケーションの会実行委員会 tel:090-5765-1563(事務局)	●
11|26|日|	村上邸能舞台	薩摩琵琶・二十五弦箏・能管「紅葉と和の調べ」	白梅会 fax:0467-32-1650(稲田方) e-mail:inadaxxx@ybb.ne.jp	●

小田原会場

NPO法人 小田原まちづくり応援団
tel/fax：0465-32-0964
e-mail：odawara@machien.net
http://www.machien.net/

全ての催しは雨天の場合でも開催いたします。

小田原用水のまち 板橋
秋の邸園文化を巡るグルメツアー
ー邸主が愛した食のなりわい店も巡ります〈事前申込制〉

日時　11月12日｜日｜ 10：00ー17：00　※10：00に箱根板橋駅前集合
場所　板橋ー本町
コース　箱根板橋駅（集合）→小田原用水取水口（日本最初の上水道）→板橋地蔵尊→秋葉山量覚院→松永記念館老欅荘（電力王・松永安左ヱ門）→竹の小路→古稀庵の庭園（山縣有朋）→山月（大倉喜八郎）→皆春荘（清浦圭吾）→下田街かど博物館（豆腐）→津田蔵→タクシー移動→早川漁港グルメエリアにて昼食→ういろう蔵（外廊）→ちん里う・街かど博物館（梅干）→小田原宿なりわい交流感→籠清（かまぼこ）→石川・街かど博物館（小田原漆器）→みのや・街かど博物館（塩辛・わさび漬け）→小田原駅（解散）
参加費　3,000円〈早川漁港グルメエリアの昼食付き〉　定員20名
ご予約・お問合せ　NPO法人 小田原まちづくり応援団
tel／fax：0465-32-0964（担当：平井）　e-mail：odawara@machien.net

板橋地区の街並み

松永記念館老欅荘

山月

小田原宿なりわい交流館

小田原邸園文化・まちえん学校
お座敷芸を学ぶ〈事前申込制〉

日時　11月24日｜金｜ 18：45ー21：00（受付開始18：30ー）
場所　だるま料理店（大正15年築／登録有形文化財）
明治から昭和高度成長期にかけての小田原は、箱根はもちろんのこと、東京からも客を集める花柳界文化が花開く“場”でした。そこで育まれた粋な文化は、街の路地やお店のしつらえ、人々の暮らし方、心意気、おもてなしの心など「見えない遺伝子」として市民に受け継がれています。第4回まちえん学校は、明治26年創業、登録有形文化財指定「だるま料理店」を会場にして、新田総料理長のこの日だけの特選料理を味わい、小田原・宮小路花柳界の生き字引といわれる元芸者や現役の芸者衆を講師に迎え、小田原流お座敷の遊び作法からもてなしの奥義まで、お座敷芸を楽しく体験しながら、小田原の歴史芸能文化を学んでいただくための講座です。
参加費　10,000円〈新田総料理長の特選料理（お一人様4,500円）が付きます〉
定員30名 どなたでもご参加いただけます。
ご予約・お問合せ　NPO法人小田原まちづくり応援団
tel／fax：0465-32-0964（担当：平井）e-mail：odawara@machien.net

だるま料理店

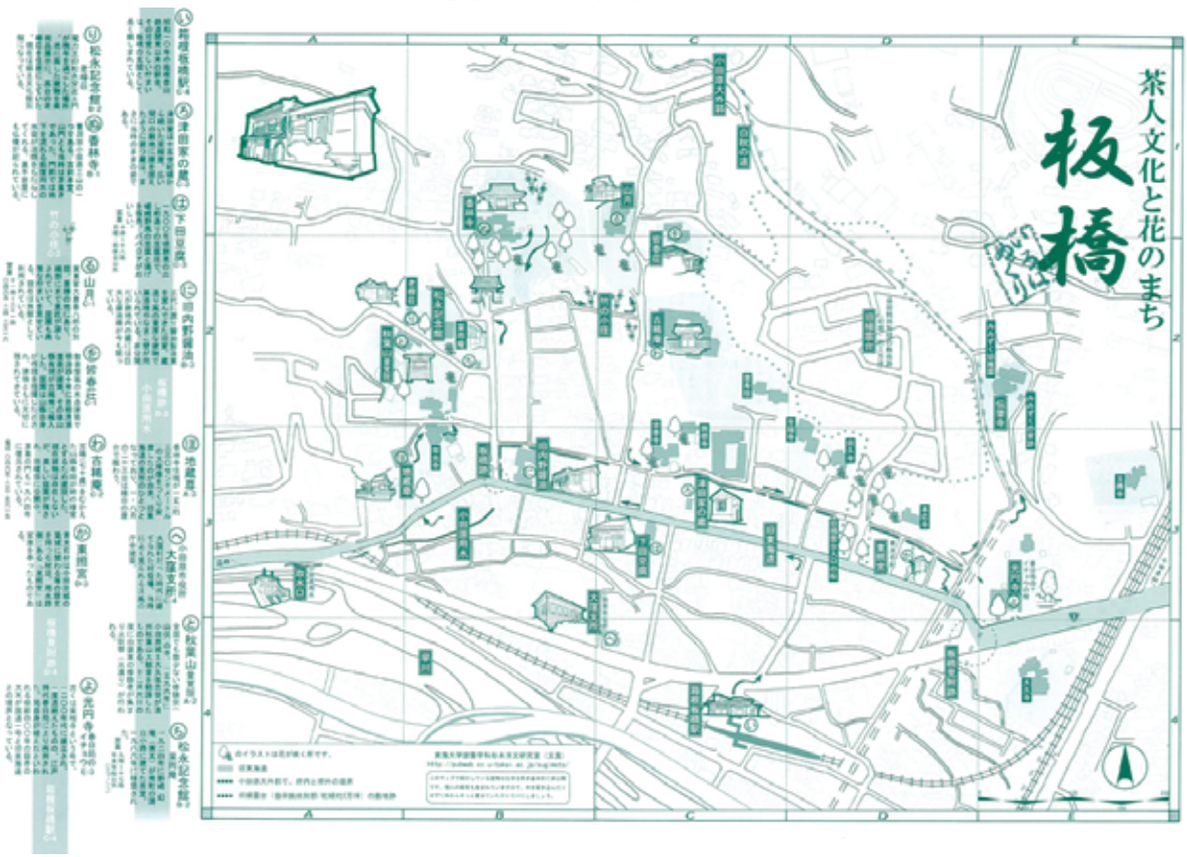
箱根板橋駅　集合
箱根登山線の駅です。
小田急の急行線（箱根湯本行き）が直接乗り入れています。

だるま料理店
小田原市本町2丁目
小田原駅東口下車
駅前大通りを南へ徒歩7分
国道一号線手前
市民会館そば

■小田原用水のまち板橋　秋の邸園文化を巡るグルメツアー

［主催者の声］
・日曜日に開催したため、昼食の事前予約が出来ず、混雑し時間がかかった。次回は工夫したい。

［参加者の声］
・ツアー案内が行き届いており、とても満足しました。案内者が街を愛していることが良くわかりました。
・邸園と並んで、小田原の街かど博物館も面白かったです。
・もう一度、ゆつくり自分で回りたいです。
・一般の人に邸園文化をもっと PR すべきで、情報が届けば一般の人も十分理解を示すと思う。



■小田原邸園文化・まちえん学校　お座敷芸を学ぶ

［主催者の声］
・食事と芸者文化を学ぶところをわけたため、運営がスムーズであった。

［参加者の声］
・女性として、花街や芸者の文化は、興味深い内容でした。
・芸者文化は、若者に知らしめたい文化です。
・非日常的な文化との出会いでした。今後も、なかなか出会えない事業を開催して欲しい。

大磯会場

おおいそオープンガーデンフェスタ
連絡協議会

tel：0463-61-0871
fax：0463-61-3897
e-mail：admin@oiso.or.jp（大磯町商工会）
雨天の場合はこちらにお問い合わせください。

お月見邸園コンサート

日時　10月6日｜金｜ 19:00－21:00
場所　和泉常 中庭　※雨天の場合中止となります。
日時　11月3日｜金・祝｜ 19:00－21:00
場所　県立大磯城山公園
※雨天の場合は、隣接する大磯町郷土資料館研修室で開催します。

和泉常 中庭

県立大磯城山公園 ふれあい広場

いつまでも持ち続けておきたい、大切な「日本」。「日本の美しき心」は、世界が注目していたはずです。かつて私たちが「美しい」と感じていた心やものを大切にする心が忘れられつつあります。私たちは「生活様式」や「価値観」が大きく変わっていることは承知しています。人は「誰かに」「万物に」支えられ生きています。だから「感謝」。これこそが残したい「美しい日本」「大切にしたい日本の心」だと思います。夜空にぽっかりと浮かぶ中秋の名月を見て失われた「ゆかしさ」を思い起こし、秋の深まりとともに葉の色づきを愛で、かつて日本人が持っていた「美しき心」を再考する。このような気持ちから「お月見の会」「もみじの鑑賞会」を企画してみました。

紅葉のライトアップ

日時　11月25日｜金｜—12月3日｜日｜ 16:30－20:00
場所　県立大磯城山公園　期間中の土・日は茶室「城山庵」で抹茶、甘酒を提供します。園路は万灯篭で足元を照らします。

紅葉のライトアップ

北蔵ギャラリー写真展

日時　11月25日｜金｜—12月3日｜日｜ 9:00－16:00
場所　県立大磯城山公園内 北蔵
県立大磯城山公園のもみじの風景写真を展示します。

北蔵

茶室「城山庵」外庭

邦楽鑑賞会

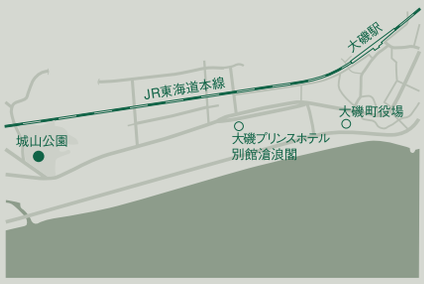
日時　11月25日｜金｜ 13:00－／14:30－
場所　県立大磯城山公園内 茶室「城山庵」外庭
県立小田原高等学校箏曲部「箏曲演奏」※雨天の場合でも開催いたします。

雅楽鑑賞会

日時　12月3日｜日｜ 13:30－／18:00－
場所　県立大磯城山公園内 茶室「城山庵」外庭
二宮町川勾神社雅楽保存会「雅楽演奏」※雨天の場合でも開催いたします。

※全て無料企画です。

和泉常
大磯町大磯1130
国道一号沿い
JR大磯駅より徒歩5分



城山公園
JR大磯駅から国府津行き
湘南大潮住宅行き
二宮駅北口行き
西久保行きバス「城山公園前」
下車徒歩3分

■お月見邸園コンサート

■紅葉のライトアップ

■雅楽鑑賞会

［お月見邸園コンサート＠和泉常］

■出 演 者：

1 st ヴァイオリン	松宮麻希子
2 st ヴァイオリン	西本徳子
ヴィオラ	宗田勇司
チェロ	森澤泰

■曲目：

セレナーデ（モーツアルト）

秋のメドレー（田中成行編曲）

その他

※荒天により中止。関係者のみ 30 名で室内楽に変更

［お月見とおだんごと“たまご”たちのコンサート＠大磯郷土資料館中庭］

■出演者：

洗足学園音楽大学の生徒たち

■曲目：

G. フォーレ作曲

「Lydia（リディア）」

「Apre`s un re^ve（夢のあとで）」

C. グノー作曲

オペラ「ロメオとジュリエット」より「Je veux vivre（私は夢に生きたい）」

G. フレスコバルディ作曲

「トッカータ」

W.A. モーツァルト作曲

オペラ「フィガロの結婚」より

「伯爵夫人とスザンナの二重唱」

ほか

［ライトダウンの呼び掛け］

大磯町全町 30 分間（19:00 ～ 19:30）のライトダウン呼びかけ

［春のオープンガーデン参加者宅お月見会］

秋をテーマにした庭づくりの協力要請

［邦楽鑑賞会］

■出演者：

県立小田原高等学校箏曲部

■ 曲目：

「花」　滝廉太郎作曲　箏

「花園」　宮城道雄作曲　箏

「祭花」　二番　吉崎克彦作曲

箏　十七弦　尺八

「糸竹による戯曲」　吉崎克彦作曲

箏　十七弦　尺八

「都山流本曲紅葉」　中尾都山作曲

尺八

［邦楽鑑賞会］

■出演者：

二宮町川勾神社雅楽保存会

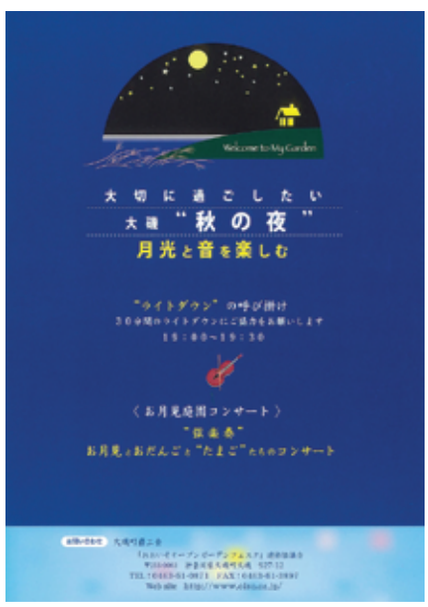
■曲目：

平調　音取

越殿楽

五常楽

豊栄の舞の歌



茅ヶ崎会場

茅ヶ崎の文化景観を育む会
tel：0467-82-2003
fax：0467-82-3133
e-mail：info@chigasakikan.co.jp（茅ヶ崎館）

全ての催しは雨天の場合でも開催いたします。

オクトーバーフェスト

日時　10月14日｜土｜ 15日｜日｜　11:30ー21:00（入場は19:00まで）
湘南唯一の蔵元熊澤酒造の敷地を解放して開催するビールの祭典「オクトーバーフェスト」。敷地内にある酒蔵を改装した和洋2店のレストランでの飲食はもちろん、酒蔵とビール醸造所の見学ツアーや各種ライブ 地元アーティスト展等の催しをご堪能あれ。

場所　MOKICHI TRATTORIA ／ 蔵元創作料理 天青
入場料　3,500円　定員600名（各日共）
お問合せ 熊澤酒造株式会社 e-mail:kura@kumazawa.jp
MOKICHI TRATTORIA　tel：0467-52-6111 fax：52-7256
蔵元創作料理 天青 tel：0467-52-6115／52-6132

主催：熊澤酒造株式会社　http://www.kumazawa.jp

MOKICHI TRATTORIA

フレイア ※当日は「東京アマデウス管弦楽団」も出席します。

MOKICHI TRATTORIA

熊澤茂吉（熊澤酒造）

歴史散歩ツアー〈事前申込制〉

日時　10月20日｜金｜ 13:00　※12:45にJR茅ヶ崎駅南口交番前集合
茅ヶ崎市内の現存する庭園や史跡を歩いて巡ります。高砂緑地 & 茅ヶ崎市美術館・烏帽子岩を眺めながら開高健記念館へ。氷室椿園から茅ヶ崎館まで。ガイドが各場所をご説明しながら、楽しくまいります。

コース　高砂緑地 & 茅ヶ崎市美術館→海（サイクリングロード）→開高健記念館→氷室椿園→茅ヶ崎館
参加費　1,000円　定員30名
ご予約・お問合せ　茅ヶ崎の文化景観を育む会
tel:0467-82-2003 fax:0467-82-3133 e-mail:info@chigasakikan.co.jp（茅ヶ崎館）

主催：茅ヶ崎の文化景観を育む会

高砂緑地

ガイド：山口洋一郎（建築家）

小津安二郎監督作品　無声映画
「出来ごころ」活弁上映会〈事前申込制〉

日時　11月3日｜金・祝｜ 13:30開場　14:00開演
ゆかりの映画人、小津安二郎監督と脚色池田忠雄の「出来ごころ」を活弁士の佐々木亜希子がお贈りします。上映後、湘南の庭と茅ヶ崎館の歴史について、ガーデンデザイナーの野崎幸夫、館主の森浩章が講演いたします。

場所　茅ヶ崎館
入場料　1,000円（1ドリンク付）　定員60名
ご予約・お問合せ　茅ヶ崎館 e-mail:info@chigasakikan.co.jp
tel：0467-82-2003 ／ fax：0467-82-3133

主催：茅ヶ崎館　http://www.chigasakikan.co.jp/

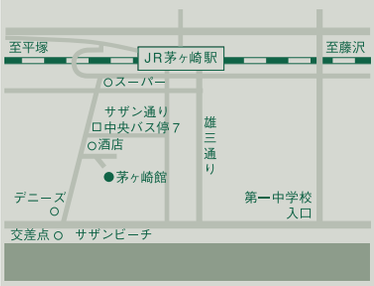
茅ヶ崎館

出来ごころ

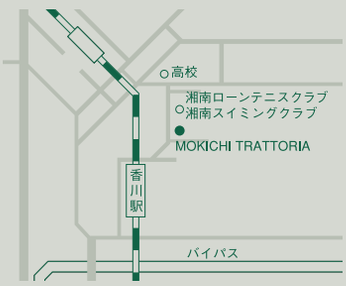
佐々木亜希子（活弁士）

野崎幸夫（ガーデンデザイナー）

森浩章（茅ヶ崎館）



茅ヶ崎館
茅ヶ崎市中海岸3-8-5
JR東海道線茅ヶ崎駅（南口）下車
徒歩20分／タクシー3分
コミュニティバス「えぼし号」
サザン通り中央7下車徒歩3分
※公共交通機関をご利用ください



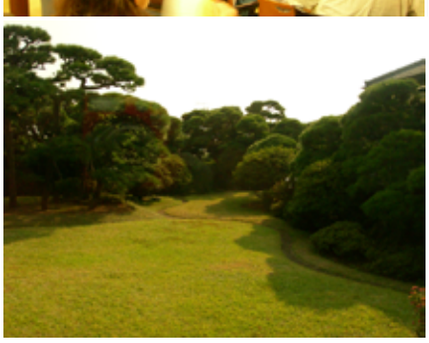
MOKICHI TRATTORIA
茅ヶ崎市香川7-10-7
熊澤酒造内
JR相模線香川駅 徒歩5分

■オクトーバーフェスト

■歴史散歩ツアー

[主催者の声]
・見学可能な邸園の開拓が必要。
[参加者の声]
・事前告知を充実してほしい。
・地域の歴史が学べた。
・地域の緑地や邸園の保存状態を把握できた。

■「出来ごころ」活弁上映会



[主催者の声]
・当日の会場までの案内看板が必要。

[参加者の声]
・茅ヶ崎ゆかりの作品の定期的な上映を希望します。

藤沢会場

全ての催しは雨天の場合でも開催いたします。

一龍齊春水・講談の夕べ

講談モーガン邸　他

旧モーガン邸

一龍齊春水（講談師）

日時　11月18日｜土｜ 18:30開場　19:00開演

藤沢市大鋸に現存する建築家 J.H.モーガン旧邸の修復と維持管理のために、地元在住の女性講談師 一龍斎春水が新作「講談モーガン邸」で聴衆に語りかけます。演目は他に左官職の神様入江長八を取り上げた「伊豆長八伝」。

場所　藤沢市民会館小ホール

入場料　前売券 2,000円／当日券 2,500円／小学生以下 1,000円　◎チケットのお求め｜旧モーガン邸を守る会 tel：0466-25-2076 e-mail：zub11202@nifty.com ／有隣堂藤沢ミュージックセンター（藤沢駅南口名店ビル 2 階）／春水楼（春水担当：大久保）tel：090-9234-531 チケットは郵便振替でご入金を確認後に送付いたします。振替口座番号 00280-1-76191「旧モーガン邸を守る会」宛

お問合せ　旧モーガン邸を守る会　fax：0466-25-2076　e-mail：zub11202@nifty.com（事務局）

主催：旧モーガン邸を守る会 http://homepage1.nifty.com/Morgan/　後援：藤沢市教育委員会／財団法人 日本ナショナルトラスト

湘南マンドリンギターアンサンブル演奏会
建築家三澤浩講演
グリーンハウス見学会

グリーンハウス

三澤浩（建築家）

湘南マンドリンギターアンサンブル

日時　11月19日｜日｜　開場 12:30　演奏会・講演13:00−15:40　グリーンハウス見学会 15:40−17:00

建築家アントニン・レーモンドの設計により1932年（昭和7年）に藤沢カントリー倶楽部のクラブハウスとして建築された南欧風の貴重な歴史的建築物であるグリーンハウスの見学会、アントニン・レーモンドに詳しい建築家三澤浩氏による講演、湘南マンドリンギターアンサンブルによる演奏会を開催します。

場所　県立総合教育センター大講堂　県立体育センター内　グリーンハウス　参加費無料

お問合せ　善行雑学大学　tel/fax：0466-82-0517　e-mail：hidemiyata@nifty.com（宮田方）

主催：善行雑学大学　協力：邸園文化調査団 http://greenhouse.seesaa.net/

松の木保全講習会〈事前申込制〉

鵠沼の松並木

富田改（樹木医）

日時　11月19日｜日｜ 14:00−

黒松は藤沢市の木でもあり鵠沼の別荘文化を象徴する木ですが、最近ではその数は急速に減っています。鵠沼の緑と景観を守る会では樹木医の冨田改さんをお招きし、残っている松の手入れ方法、松の苗木の上手な育て方などの講習後、敷地2,000坪の国分邸庭園にて松の木を見ながら実地指導していただきます。

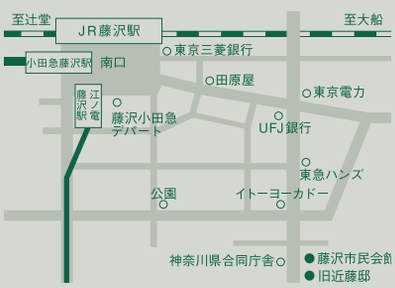
場所　鵠沼市民センター新館2階 第3談話室　国分邸庭園

参加費　無料　定員60名

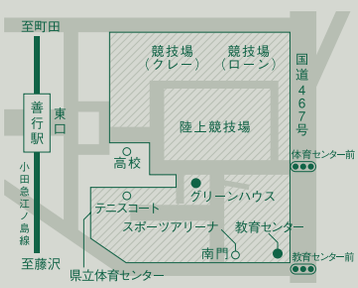
ご予約・お問合せ　鵠沼の緑と景観を守る会

tel：090-9836-5157　e-mail：kitamura@cityfujisawa.ne.jp（北村方）

主催：鵠沼の緑と景観を守る会　http://kugenuma-green.ath.cx/



藤沢市民会館｜旧近藤邸
〒251-0026
藤沢市鵠沼東8番1号
旧近藤邸は藤沢市民会館の前庭にあります。



県立総合教育センター
グリーンハウス
〒251-0871
藤沢市善行7-1-2
小田急江ノ島線「善行」駅下車
東口 徒歩7分

■講談モーガン邸

[主催者の声]
- チケットの販売方法がわかりにくかったようで、残念だった。
- 問合せに迅速に対応できる態勢が必要だった。

■湘南マンドリンアンサンブル演奏会 / 建築家三沢浩講演会 / グリーンハウス見学会

[主催者の声]
- 出来るだけ多くの人にグリーンハウスの存在を知ってもらう為にコンサート・講演会場を別途に設営し、講演者の来場可能時刻からコンサートを最初に行ったところ、コンサートのみ聴いて帰る参加者がかなり多く、今後は再考の必要がある。
- 当日は生憎の季節外れの冷雨であった為、グリーンハウスの外観説明が不可能となり、更に内部が混雑した為に見学会参加者からのアンケート回収が行えず残念な結果となった。

[参加者の声]
- 講演会、演奏会（コンサート）、パーティー、展示会等の集会場としての積極的な利用を望む。
- 三階の空室を会議室として利用したい。

■松の木保全講習会

[主催者の声]
- 時期的に暗くなるのが早いので、午前中開始にすべきであった。
- アンケート記入のことを考えると、先に邸園内の予定をすませ最後に公民館に帰ってくる順番にすべきであった。

[参加者の声]
- 若い人、新しく鵠沼に住む人が松などの緑と直接に触れ合える催しがあれば良い。
- 植え方実地がとても良かった。

歴史探索ツアー

藤沢宿と旧モーガン邸〈事前申込制〉

藤沢宿の街並み

平野雅道（郷土史研究家）

佐藤里紗（旧モーガン邸を守る会）

日時　11月23日｜木｜ 13:00受付開始　13:30出発

東海道五十三次・藤沢宿のなごりや昭和初期の蔵と商家、遊行寺境内の史跡をめぐり、昨年藤沢市と(財)日本ナショナルトラストの所有となった湘南の名建築「旧モーガン邸」をたずねます。ツアーの終点は由緒ある蔵と商家を活用して今年6月にオープンした「蔵まえギャラリー」です。秋の午後、ゆっくりと湘南の歴史散歩を楽しみませんか。

集合場所　小田急江ノ島線藤沢本町駅改札前

コース　藤沢本町駅→白旗神社→県立藤沢高校→旧藤沢宿のまちなみ→遊行寺→旧モーガン邸→蔵まえギャラリー　解散（17時頃）

参加費　1,000円　定員30名（予約締切 11月20日）

ご予約・お問合せ　旧モーガン邸を守る会 fax:0466-25-2076 e-mail:zub11202@nifty.com（事務局）

主催：旧モーガン邸を守る会 http://homepage1.nifty.com/Morgan/

インスタレーション

旧近藤邸

インスタレーション出展者の皆さん

日時　11月23日|木・祝|–26日|日|旧近藤邸　11月23日|木・祝|旧モーガン邸
10:00－15:00

建築系・美術系の学生たちによるアート作品を展示します。訪れる人々と学生たちと建築の空間を共有することで再び建築に息を吹き込み、新しい可能性を表現します。テーマは『忘れるということ』。

ご予約・お問合せ　藤沢アートワーク tel:090-4711-9248　e-mail:peijyu98@s4.dion.ne.jp（平井方）

主催：藤沢アートワーク　http://www.fujisawa-artwork.com/

佐藤まどかヴァイオリンコンサート

グリーンハウス 二階食堂

佐藤まどか（ヴァイオリン奏者）

日時　11月25日|土| 15:00－16:00

グリーンハウスに響く、豊潤かつ優美な音色。設計者レイモンドゆかりの作品から、シベリウス、藤沢市出身の作曲家柿沼唯の新作など、ヴァイオリンとハープによる魅惑の調べと楽しいトークをお届けします。

場所　グリーンハウス　2階食堂　入場無料

お問合せ 藤沢アートワーク tel:090-4711-9248　e-mail:peijyu98@s4.dion.ne.jp（平井方）

主催：藤沢アートワーク　http://www.fujisawa-artwork.com/

暖炉を囲む会

旧近藤邸の暖炉

平井充（建築家）

日時　11月26日|日| 14:00－16:00

旧近藤邸の暖炉に火を入れます。暖炉ではジャガイモなどを焼き、訪れる見学者をおもてなしします。旧近藤邸がかつて生活の場であったときのような雰囲気を体験してください。

場所　旧近藤邸

お問合せ 旧近藤邸を守る会　tel：0466-33-2766（事務局）

主催：旧近藤邸を守る会

鵠沼市民センター
〒251-0037
藤沢市鵠沼海岸2丁目10番34号
小田急線鵠沼海岸駅 徒歩2分

藤沢本町駅　集合
小田急江ノ島線の駅です。
藤沢駅から町田方面の電車に乗り、一つ目の駅です。

■藤沢宿と旧モーガン邸

[主催者の声]
・建物の修復が行われていないため、十分な公開ができなかった。
・電気がないため、ツアーで訪れた時は既に室内が暗かった。

■佐藤まどかヴァイオリンコンサート

[主催者の声]
・グリーンハウス会場でのコンサートで、体制や手続き上の行き違いが多かった。入場料有から無料になったことにより、予約を取らなくなったことや、出演者に対する情報の訂正が重なるなどの問題もあった。特に、直前になって入場料を取ることができなくなったため、途中で伴奏をピアノからハープに交代せざるを得なかった。
・グリーンハウス会場では、玉屋食堂が運営しているため、イベントやインスタレーションに制限が多かった。

[参加者の声]
・準備、費用が大変だったと思いますが、定期公演を希望します。
・無料で参加するのは少々厚かましいかな？と思いました。

■インスタレーション

■暖炉を囲む会

[主催者の声]
・三開場四日間のため、現地でのスタッフが不足した。さらに、まち歩きイベントと日程が重なり、旧近藤邸がコースにはいっていたため、予想以上の人が来場され、対応し切れなかった。
・旧モーガン邸会場は開館の日数が限定されており、公開日を他と合わせることができなかった。
・旧モーガン邸会場では、トイレや電気が無いため、展示や入場者、係員の運営が大変だった。

[参加者の声]
・普段、入りづらい建物だが、このような催しがあるおかげで中に入り、楽しめることができた。
・古い建物の価値を広め、保存するために必要な催しです。これからも続けてください。

葉山会場

全ての催しは雨天の場合でも開催いたします。

山口蓬春記念館

山口蓬春記念館 画室

山口蓬春 庭園邸宅観賞会〈事前申込制〉

山口蓬春（日本画家）

日時　11月11日｜土｜ 午前の部 11:00ー12:00／午後の部 13:00ー14:00

日本画家・山口蓬春が戦後を過ごした庭園や邸宅を吉田五十八設計の非公開部分も含めて学芸員の解説付きでご案内いたします。

場所　旧山口蓬春邸（現山口蓬春記念館）〈一色〉

入場料　450円 ※当日受付でお支払いください。定員 各回30名（申込先着順）

申込先　往復はがきに 1:〈午前の部〉〈午後の部〉の希望、2:氏名、3:年齢、4:電話番号を明記し、下記までお申し込みください。

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 2320 山口蓬春記念館「庭園邸宅観賞会」係　◎お問合せ　山口蓬春記念館　tel:046-875-6094　fax:046-875-6192

主催：山口蓬春記念館 http://www.jrtf.com/hoshun/

中西良 絵画展“時の匂”

旧中西進別荘

“晩禱3” 2006. 28×28cm
透明水彩 紙

日時　11月11日｜土｜—19日｜日｜10:00ー17:00

木々の間を透過する光や風を感じさせてくれる中西良の絵画展です。

大正ロマンの雰囲気をもつ会場も魅力です。

場所　旧中西進別荘〈一色〉

入場無料

ご予約・お問合せ　tel：090-3579-0172（中西方）

主催：中西良

旧東伏見宮別邸サロンコンサート〈事前申込制〉

旧東伏見宮別邸

菊池香織里（チェンバロ奏者）

日時　11月12日｜日｜14:30開場　15:00開演

音響の良さで演奏家を惹き付けている葉山に残る唯一の旧宮家の別邸でのコンサートです。演奏会終了後、建物見学とティーパーティを行います。

出演者　菊池香緒里（チェンバロ）

場所　旧東伏見宮別邸（葉山イエズス孝女会・あけの星幼稚園内）〈堀内〉

入場料　前売券 3,000円（当日券 3,500円）　定員70名

ご予約・お問合せ　コンサート・パル・はやま tel:090-2312-2257 fax:046-877-1037 e-mail:nonakaya@jcom.home.ne.jp（野中）

主催：コンサート・パル・はやま

シンポジウム 葉山の景観とまちづくり

西村幸夫（東京大学大学院教授）

日時　11月18日｜土｜ 13:00開場　シンポジウム 13:30ー15:30

研究報告「葉山の景観」葉山環境文化デザイン集団 杉浦敬彦

基調講演「景観まちづくりをいかに進めるか」東京大学大学院教授 西村幸夫

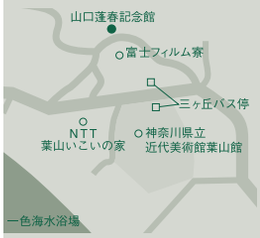
パネルディスカッション

場所　神奈川県経営者福祉振興財団 葉山研修センター〈堀内〉

参加費　500円（資料代）　定員60名

ご予約・お問合せ　NPO法人葉山環境文化デザイン集団 tel：046-875-9759 fax：046-875-2818 e-mail：hayamakbd@abelia.ocn.ne.jp

主催：NPO法人葉山環境文化デザイン集団　http://www.kanshin.jp/hayamakbd/



山口蓬春記念館

三浦郡葉山町一色2320
JR横須賀線「逗子」駅前（3番線のりば）
または京浜急行「新逗子」
駅前（南口2番線のりば）から、
京浜急行バス「海岸回り葉山行」
「海岸回り福祉文化会館行」
（所要時間約18分）にて「三ヶ丘」
下車徒歩2分
※駐車場はありません。
車で御来館頂く場合は、
周辺の私営駐車場をご利用下さい。

旧東伏見宮別邸

三浦郡葉山町堀内1968
JR逗子駅より
「葉山行き」乗車
「向原」下車徒歩1分

旧中西進別荘

JR横須賀線逗子駅または
京浜急行新逗子駅より
京浜急行バス・
「旧町役場前」バス停下車
徒歩5分

■山口蓬春 庭園邸宅観賞会

［主催者の声］
・山口蓬春生前の建物や庭を再現する為に情報収集し、調査研究を行っていく必要がある。
・庭園については造園計画などを考える必要がある。

■中西良 絵画展

［主催者の声］
・可能であれば階段手すりを整備出来ると良い。
・早めの PR が必要だった。

■旧東伏見宮別邸サロンコンサート

［主催者の声］
・準備・片付けにおいて会場既存物の移動と、床にキズをつけないようにするケアの問題。
・駐車場の問題が心配されたが混乱はなかった。

■シンポジウム　葉山の景観とまちづくり

［主催者の声］
・会場は、葉山の別荘第一号の場所であるが、邸園ではなく建て替えられた RC 造の企業の保養所なので、評価の対象にはならないが、60 人の規模でもあり、施設もシンポジウムには極めて適している。

ワークショップ・くうねるところにすむところ

読書会『家ってなんだろう』Vol.2

日時　11月18日｜土｜ 13:00−16:00

「くうねるところにすむところ」は子供たちに伝えたい家の絵本シリーズのシリーズタイトルです。その一冊『家ってなんだろう』を基にした、ワークショップ的読書会です。本を持参の上、ご参加下さい。本は当日販売もします。

場所　旧中西儀兵衛別荘〈一色〉　入場無料　定員30名（申込先着順）

※ faxまたはe-mailでご予約ください。

お問合せ：アートカフェ　fax：046-877-1441　e-mail：art-cafe@ki.rim.or.jp

旧中西儀兵衛別荘

「家ってなんだろう」
インデックスコミュニケーションズ刊
本体価格 1,600円

茅山荘・茶会と邸園観賞会〈事前申込制〉

日時　11月19日｜日｜ 10:00−16:00

第1回 10:00／第2回11:00／第3回13:00／第4回14:00／第5回 15:00

茶人畠山一清（即翁）が愛でた葉山でもっとも美しい別荘といわれる「茅山荘」での茶会と邸園観賞会を開催します。

場所　旧畠山一清別荘「茅山荘」〈下山口〉

入場料　500円 定員 各回10名／茶会参加費2,000円　定員 各回6名

ご予約・お問合せ　NPO法人葉山環境文化デザイン集団 tel：046-875-9759 fax：046-875-2818 e-mail：hayamakbd@abelia.ocn.ne.jp

主催：NPO法人葉山環境文化デザイン集団　http://www.kanshin.jp/hayamakbd/

茅山荘

里山の古民家で聴く横笛と流沙の琵琶〈事前申込制〉

日時　11月23日｜木・祝｜ 呈茶と古民家見学17:30／18:30 開演18:30

里山に調和して美しく佇む古民家で、能の横笛「能管」、千数百年の昔渡来した雅楽の横笛「龍笛」、古代の祈りの笛「神楽笛」など様々な横笛の音色をお届けします。

場所　池田邸〈上山口〉

入場料　前売券 3,000円（当日券 3,500円）　抹茶付き　定員40名

ご予約・お問合せ　コンサート・パル・はやま

tel：090-2312-2257 fax：046-877-1037 e-mail：nonakaya@jcom.home.ne.jp（野中）

主催：コンサート・パル・はやま　後援：葉山町

池田邸

松尾慧（横笛）　塩高和之（楽琵琶）

雨の念佛荘サロンコンサート

宮城道雄名曲の調べ〈事前申込制〉

日時　11月26日｜日｜ 開場13:30 開演14:00

瀟洒な数寄家造りの旧宮城道雄別荘で、宮城道雄の名曲の数々をお聞きください。

場所　旧宮城道雄別荘「雨の念佛荘」〈堀内〉

曲目　春の海／瀬音／比良／砧／漁村の曙（宮城道雄作曲）

入場料　2,000円　定員 40名

ご予約・お問合せ　財団法人宮城道雄記念館　tel：03-3269-0208　fax：03-3260-0720

主催：財団法人宮城道雄記念館　http://www.miyagikai.gr.jp/kinenn.htm

旧宮城道雄別荘・雨の念佛荘

旧宮城道雄別荘

特別公開別荘見学会〈事前申込制〉

日時　12月3日｜日｜ 10:00−11:00／ 13:30−14:30／ 15:30−16:30　　参加費500円（資料代）　定員　各回10名

個人の別荘や普段の生活の場として使われている旧別荘をこの庭園ミュージアムに限って特別にお願いして公開していただきました。各回一棟のみお邪魔して、一時間程度ゆっくり見学し、お話をお聞きします。

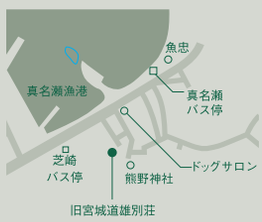
ご予約・お問合せ　NPO法人葉山環境文化デザイン集団 tel：046-875-9759 fax：046-875-2818 e-mail：hayamakbd@abelia.ocn.ne.jp

葉山研修センター

JR横須賀線逗子駅または
京浜急行新逗子駅より
山手回り京急バスで約15分
向原バス停下車徒歩10分
※駐車場は宿泊者専用となっております。
公共交通機関をご利用ください。

茅山荘｜池田邸

JR横須賀線逗子駅または
京浜急行新逗子駅より
「湘南国際村」または
「衣笠駅」行きバス乗車
「水源地入口」バス停下車
池田邸まで徒歩7分
茅山荘まで徒歩13分



旧宮城道雄邸

JR横須賀線逗子駅または
京浜急行新逗子駅より
京浜急行バス・
海岸廻り葉山行き乗車
「真名瀬」バス停下車
徒歩２分

■読書会『家ってなんだろう』Vol.2

［参加者の声］
・今まで知らない建物・場所だったが、美しい景観を感じることができた。
・話し合うワークショップは、こういう美しい場所には向いてないかも。

■茅山荘　茶会と邸園鑑賞会

［主催者の声］
・直前に受付場所が変更され、主要な事が予定通りに行かず支障が出た。
・寄り付きから茶会会場迄距離があり、悪天候で足元も悪く、時間が足りなかった。

［参加者の声］
・この様な建築物があり、保存されている事は住民の誇り。
・素晴らしいお道具に囲まれた茶会に参加でき光栄。葉山の歴史的建造物が壊され、没個性の住宅に変わる事に心を痛めている。

■里山の古民家で聴く横笛と流沙の琵琶

［主催者の声］
・PR(媒体・量) をしすぎると、申し込み者数が増え、受付調整が困難。
・出演者の都合でやむを得なかったが、民家見学の主旨からして昼間の開催が望ましかった。夜は暗くて寒い。
・特に分かりにくい場所だったので、会場案内がしにくかった。

■宮城道雄名曲の調べ

［主催者の声］
・収容人数に限度があるため、採算上厳しいものがある。
・一般住居でしかも古い作りの為、大勢の人が限られた時間内に邸内見学する場合、家屋に相当負担がかかる。
・トイレも一つしかない為、来場者に不便をかけた。

■特別公開別荘見学会

［主催者の声］
・それぞれ予定時間をオーバーしたが、未公開の別荘を見学出来た事は有意義であった。
・人数も丁度良かった。

［参加者の声］
・歴史的建物で、葉山の歴史や景観について定期的に勉強会を設けて欲しい。

鎌倉会場

浄智寺ノ森ノ舞踏會「匂イノ森ニ密メク」

日時　11月3日|金・祝|—4日|土|　雨天予備日11月5日|日|　17:30開場　18:30開演

場所　臨済宗円覚寺派浄智寺曇華殿前庭

生物の息遣いが森の静寂をつくっている。その静寂のあいだを縫うように伝わる気韻に、戸惑い、たちすくむ。そしておずおずと差し出す歩みのうちにわたしたちは幼い子供のように変えられていた。

入場料　前売券2,200円、当日券2,500円、学生1,500円（前売・当日共）

中学生以下無料　チケットのお求め　大町・杉山台工房 tel：0467-25-3917／佐助・ブンブン紅茶店 tel：0467-25-2866／鎌倉駅西口たらば書房

お問合せ　tel／fax：0467-24-0091（秀島方）　e-mail：hideshima.m@k8.dion.ne.jp　雨天の場合は秀島までお問合せください。

主催｜Ensemble-W 秀島実　http://www.k5.dion.ne.jp/~minoruh/

協力｜大町・杉山台工房／大くに／佐助・ブンブン紅茶店／島森地下 KEN-SHU／西鎌倉・Fossetta／長谷・Nadia／NPO法人神奈川県45ダンス連合

浄智寺

Ensemble-W 秀島実

吉川久子フルート音色スクエア in 旧華頂宮邸

日時　11月3日|金・祝|　13:00開場　13:30開演

ソリストとしてクラッシックは勿論、ポピュラー、映画音楽等幅広い楽曲を優雅に親しみやすく奏でるフルート演奏者“吉川久子”が、鎌倉市景観重要建築物に指定された、旧華頂宮邸で行う初のコンサート。

入場料　3,000円　定員100名（先着順）

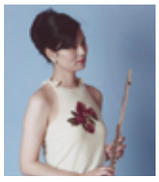
※電話による事前申込を受付ておりますが、前売り完売の場合、当日券なしとさせていただきます。

ご予約・お問合せ　鎌倉フルート・コミュニケーションの会実行委員会

tel：090-5765-1563（事務局）雨天の場合でも開催いたします。

主催：鎌倉フルート・コミュニケーションの会実行委員会

旧華頂宮邸


吉川久子（フルート）

薩摩琵琶・二十五弦箏・能楽

紅葉と和の調べ

日時　11月26日|日|　14:00—16:00

普段非公開の鎌倉の秘宝と誇る村上邸・能舞台。薩摩琵琶の古典、二十五弦箏との共演による現代邦楽、白寿を迎え矍鑠とお稽古三昧の村上邸主の能管など、紅葉燃ゆる能舞台のかもしだす幽玄のひびきをお楽しみください。

曲目　1「鶴亀」村上 梅子／2「巌流島」荒井 靖水／3「忘れ水」荒井 美帆　荒井 靖水／4「経正」坂 麗水

場所　村上邸能舞台　入場料2,000円　定員60名（先着順）

ご予約・お問合せ　白梅会 fax：0467-32-1650（稲田方）

e-mail:inadaxxx@ybb.ne.jp　雨天の場合でも開催いたします。

主催：白梅会

村上邸

村上邸 能舞台

荒井靖水

荒井美帆

坂 麗水

浄智寺
〒247-0062
神奈川県鎌倉市山ノ内402
JR北鎌倉駅から徒歩6分

村上邸
JR鎌倉駅東口バス乗り場より、
「ハイランド循環」
「大塔宮行き」
「鎌倉霊園行き」
「金沢八景行き」の
京急バスに乗車（約10分）、
「岐れ路」下車後 徒歩5分
JR鎌倉駅より徒歩約30分

旧華頂宮邸
JR鎌倉駅東口
バス乗り場より、
「金沢八景行き」
「鎌倉霊園正門前
太刀洗行き」または
「ハイランド循環」の
京急バスに乗車、
「浄明寺」バス停下車
徒歩4分

■浄智寺ノ森ノ舞踏會

[主催者の声]

・アンケート調査の結果からも、広報活動を通じでの来場者数が少なく感じた。アーティスト側の情報発信により来場者が集まった。
・邸園文化再生構想についてのトークでの情報発信がっても良いと思う。
・イベント専用の施設とは異なり、また屋外施設ということで、準備に相当の手間が掛かった。

[参加者の声]

・環境等を破壊しない程度に、この様な催しを続けて欲しい。
・普段は足を向けない土地ですが、これを機会にまた来たい。
・背景全部が演出のようだった。

■吉川久子フルート音色スクエア in 旧華頂宮邸

[主催者の声]

・イベント自体は、鎌倉市を始め、市民参加型の実行委員、邸園を守るボランティア団体の方々やの協力で滞りなく無事終えることが出来た。他のイベントと異なり、アーティスト主催型のイベントでは、多方面からの協力が不可欠であると実感した。
・収容人員に限りがあるので、お断りする方が多く出てしまった。

[参加者の声]

・コンサートの合間に、建物内を見学できる時間やティパーティでのもてなしなど工夫されていた。

■紅葉と和の調べ（村上邸）

[主催者の声]

・参加希望者が多かったが収容数が少ないので断るのに苦慮。収容数と採算とコンテンツのバランスが一番の課題。
・県の支援とボランティアの協力の賜物。邸園の運営は市民のボライティアによるところが大であるので、いかに多くの方々に継続的に支援していただけるかが重要。

[参加者の声]

・四季の庭園観賞、若い音楽家の発表、国際親善などに活用してはどうか。
・日本の宝である、保存すべく貴重な建物である

3.2 事業決算報告

3.2.1 各主催団体事業収支報告

主催団体	収入	支出	計
NPO 法人小田原まちづくり応援団	事業収入 290,000 団体支出 県協力金 270,000	559,779	+221
おおいそオープンガーデンフェスタ連絡協議会	事業収入 0 団体支出 390,289 県協力金 500,000 (※湘南邸園文化祭とは別予算)	82,289	±0
茅ヶ崎の文化景観を育む会	事業収入 4,772,650 団体支出 県協力金 440,000	4,978,875	+233,775
鵠沼の緑と景観を守る会	事業収入 0 団体支出 県協力金 68,000	68,000	±0
善行雑学大学	事業収入 0 団体支出 県協力金 120,000	120,000	±0
藤沢アートワーク	事業収入 1,500 寄付・協賛金 10,000 出展者自己負担 228,830 県協力金 220,000	490,330	-228,830
旧モーガン邸を守る会	事業収入 30,000 団体支出 50 県協力金 48,000	78,050	-50
Ensemble-W 秀島実	事業収入 524,000 団体支出 71,500 県協力金 198,000	793,500	- 71,500
鎌倉フルートコミュニケーションの会実行委員会	事業収入 300,000 団体支出 県協力金 40,000	330,147	+9,853
白梅会	事業収入 152,000 団体支出 1,333 県協力金 230,000	380,667	-1,333
NPO 法人葉山環境文化デザイン集団	事業収入 677,600 団体支出 33,549 県協力金 460,000	1,104,051	-33,549

3.2.2 県事業費支出内訳

主催団体	金額	備考
湘南邸園文化祭チラシ編集費 印刷費	80,000 150,000	 10,000 部印刷
湘南邸園文化祭ガイドブック編集費 印刷費	800,000 1,830,000	 10,000 部印刷
ロゴマークデザイン	360,000	
各主催団体協力金	2,125,775	
アドバイザー謝金	124,000	31,000x4
事務局経費	2,103,200	協議会資料作成 / 連絡事務 /HP 運営 / 報告書作成等
合計	7,572,975	H18.7 ～ H19.2

4 湘南邸園文化祭 2006 の効果や邸園等の利活用上の課題等の検証

4.1 検証における視点

以下の三つの視点で、湘南邸園文化祭 2006 を振り返ります：

① 湘南邸園文化祭による邸園の魅力の PR の効果の検証

② 邸園の利活用における運営上・空間上の課題の抽出

③「湘南邸園文化祭」を継続していく上での課題の抽出

4.2 パブリシティ結果

新聞			
1	東京新聞	2006.11.17	「TOKYO 発」。湘南の邸園文化、邸園文化圏再生構想、湘南邸園文化祭 2006 を紹介
2	朝日新聞	2006. ？ . ？	
3	神奈川新聞湘南版	2006.10.7	「吉川久子フルート音色スクエア in 旧華頂宮邸」の紹介
4	産経新聞	2006.10.4	コラム「吉川久子の音を楽しむ　建築物とのコラボ」

タウン誌・雑誌等			
1	タウンニュース茅ヶ崎版		
2	逗子・葉山・秋谷新聞 (逗子・葉山・秋谷新聞社)	2006.10.15	
3	湘南朝日　654 号	2006.10.16	
4	朝日アベニュー	2006.10.22	葉山邸園ミュージアムの紹介
5	横浜ウォーカー	2006.10.25 号	「第 1 特集」に鎌倉芸術祭として掲載
6	タウンニュース逗子・葉山版	2006.10.27	湘南邸園文化祭 2006 及び葉山会場での催しの紹介
7	かまくら春秋	2006 年 11 月号	
8	鎌倉ケーブルテレビチャンネルガイド	平成 18 年 11 月号	
9	湘南よみうり	2006.11.1	
10	くれ竹通信 (NPO 法人葉山まちづくり協会 くれ竹通信編集部)	2006.11.1	
11	ふれあい朝日	2006.11.2	
12	鎌倉朝日	2006.11.2	
13	リベルタ	2006.11.2	
14	リビング湘南	2006.11.4	
15	はまかぜ	2006.11.10	
16	ぱど	2006.11.17	
17	横浜ウォーカー	2006.11.22 号	「ニュースフラッシュ」
18	鎌倉ケーブルテレビチャンネルガイド	平成 18 年 12 月号	
19	読売ウィークリー	(掲載予定)	

業界紙・専門誌			
1	(社) 神奈川県造園業協会報	第 225 号、2006.10.20	
2	かながわ住まいのクリップ	第 56 号、2006 年 11 月・12 月	
3	社団法人鎌倉法人会だより「なぎさ」	2006.12.11	
4	ダンス評論誌「？」		

※特記の無いものは、湘南邸園文化祭 2006 を紹介するもの。

テレビ			
1	鎌倉ケーブルテレビ		
2	ＮＨＫ		鎌倉芸術祭として

県の広告媒体			
1	三浦半島まるごと博物館連絡会通信	2006 年秋号	葉山邸園ミュージアムの紹介
2	「秋の神奈川再発見キャンペーン」冊子		
3	「冬の神奈川再発見キャンペーン」冊子	2006 年 11 月号	
4	県のたより		
5	県民の窓	2006.11.8、11.17（神奈川新聞）	
6	神奈川県からのお知らせ (tvk)	2006.12.3	
7	ＴＲＹ神奈川！		
8	神奈川県都市整備公園課 HP		http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/tosiseibi/teien/teien.html

市町の広告媒体			
1	広報はやま	2006 年 11 月号	

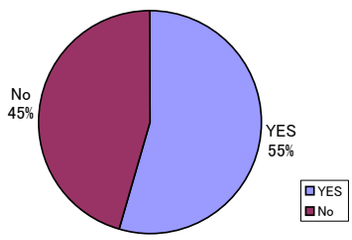
ホームページ		
1	NPO 法人小田原まちづくり応援団	http://www.machien.net/
2	旧モーガン邸を守る会	http://homepage1.nifty.com/Morgan/index.htm
3	藤沢アートワーク	http://www.fujisawa-artwork.com/
4	邸園文化調査団	http://teienbunka.seesaa.net/
5	グリーンハウス再生物語	http://greenhouse.seesaa.net/
6	NPO 法人葉山環境文化デザイン集団	http://www.kanshin.jp/hayamakbd/
7	葉山邸園ミュージアム	http://hayamakbd.exblog.jp/
8	鎌倉フルート・コミュニケーションの会実行委員会	http://www1.ttcn.ne.jp/~H.YOSHIKAWA/
9	鎌倉芸術祭	http://www.kamakuratoday.com/art2006.html
10	東京新聞 Chunichi WEB Press	http://www.tokyo-np.co.jp/00/thatu/20061117/mng_____thatu___000.shtml
11	はまかぜ web 版	http://www.hamakaze.com/topics/topics20061110-1.htm
12	リビング湘南 web 版	http://www.shonanliving.co.jp/1men/06/06-11/1104/index.html
13	湘南邸宅文化ネットワーク協議会	http://www.national-trust.or.jp/3p.activiti/3-2p.conservation/shounan-NW/shounan-HP2.html
14	神奈川建築士会	http://www.kanagawa-kentikusikai.com/sibu/shonan/ippan.htm
15	湘南朝日 web	http://www.shonan-news.net/news/654/news02.htm
16	三浦半島まるごと博物館連絡会	http://www.ecomuseum-miurahanto.jp/events/event_text.html
17	イマージュオペラ　ログリール	http://d.hatena.ne.jp/kairiw/20061103
18	オープンカフェ湘南	http://www.kanagawa-kentikusikai.com/sibu/shonan/melmaga16.htm

4.3 参加者へのアンケート分析

この邸園又は歴史的建造物の存在をご存知でしたか？

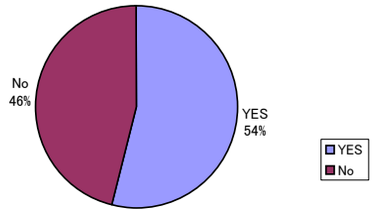
●会場となった邸園又は歴史的建造物の認知度は、 全体で 55%となっている。
●これまでイベント等が行われていたり、 商業用途や公共施設内の施設等普段公開されている邸園又は歴史的建造物は、認知度が比較的高い。
●茅ヶ崎の邸園等の認知度がもっとも高く、 66%となっている。

総計



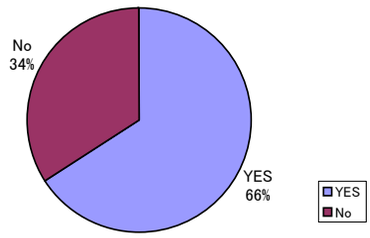
	YES	No	
鎌倉	84	72	156
茅ヶ崎	25	13	38
小田原	21	14	35
藤沢	258	238	496
葉山	170	128	298
総計	558	465	1023

鎌倉



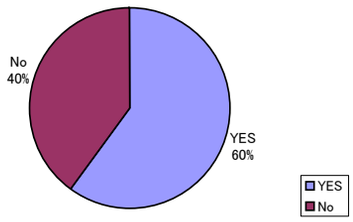
	YES	NO	計
フルート音色スクエアin華頂宮邸	38(72%)	15(28%)	53
浄智寺ノ森ノ舞踏會	26(65%)	14(35%)	40
村上邸　紅葉と和の調べ	20(32%)	43(68%)	63
総計	84(54%)	72(46%)	156

茅ヶ崎



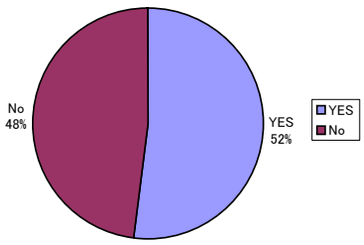
	YES	NO	計
ｵｸﾄｰﾊﾞｰﾌｪｽﾄ	6(55%)	5(45%)	11
活弁上映会	18(75%)	6(25%)	24
歴史散策ツアー	1(33%)	2(67%)	3
総計	25(66%)	13(34%)	38

小田原



	YES	NO	計
お座敷文化を学ぶ	14(74%)	5(26%)	19
板橋ツアー	7(44%)	9(66%)	16
総計	21(60)	14(40%)	35(100%)

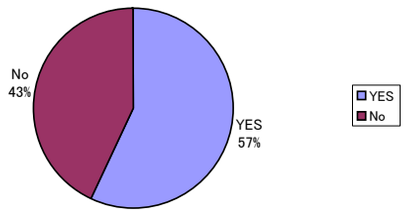
藤沢



	YES	NO	計
旧近藤邸インスタレーション+暖炉	100（35%）	182（65%）	282
ヴァイオリンコンサート	14(44%)	18(56%)	32
マンドリン演奏会＆三沢浩講演	36(88%)	5(12%)	41
松の木保全講習会	27(87%)	4(13%)	31
旧モーガン邸インスタレーション	11(61%)	7(39%)	18
藤沢宿と旧モーガン邸	17(74%)	6(26%)	23
講談モーガン邸	53(77%)	16(23%)	69
総計	258(52%)	238(48%)	496

※大磯ではアンケートを実施しておりません。

葉山

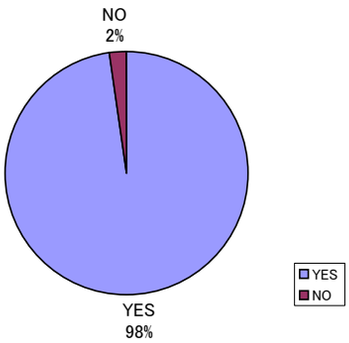


	YES	NO	計
ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ葉山の景観とまちづくり	18(70%)	8(30%)	26
茅山荘 茶会と邸園観賞会	35(69%)	16(31%)	51
宮城道雄別荘 宮城道雄名曲の調べ	27(64%)	15(36%)	42
旧宮城道雄別荘　見学会	3(33%)	6(67%)	9
旧最上国蔵別荘　見学会	4(40%)	6(60%)	10
旧斉藤恒三別荘 見学会	5(50%)	5(50%)	10
旧中西儀兵衛別荘 読書会「向う三	6(43%)	8(57%)	14
旧中西進別荘 絵画展”時の句”	15(42%)	21(58%)	36
旧中西進別荘 李朝民画展	2(67%)	1(33%)	3
旧東伏見宮別邸　サロンコンサート	24(69%)	11(31%)	35
山口蓬春庭園邸宅観賞会	22(65%)	12(35%)	34
池田邸　横笛と流郷の琵琶	9(32%)	19(68%)	28
総計	170(57%)	128(43%)	298

この邸園又は歴史的建造物は、 この地域の重要な資産であると思いますか？

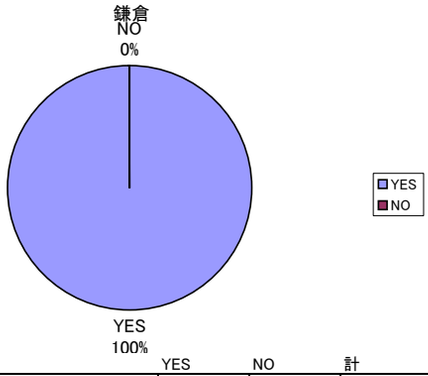
●全体の 98%の参加者が、 地域の重要な資産だと感じた。

総計



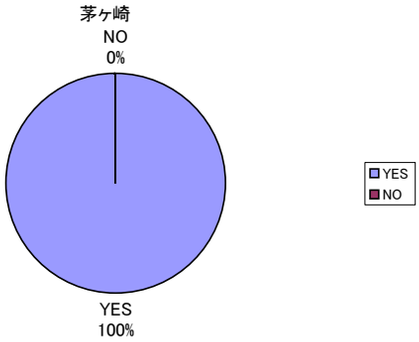
	YES	NO	計
鎌倉	155	0	155
茅ヶ崎	39	0	39
小田原	33	2	35
藤沢	456	18	474
葉山	295	1	296
総計	978	21	999

鎌倉



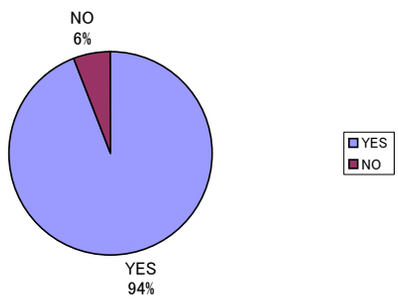
	YES	NO	計
フルート音色スクエアin華頂宮邸	52(100%)	0	52
浄智寺ノ森ノ舞踏會	40(100%)	0	40
村上邸　紅葉と和の調べ	63(100%)	0	63
総計	155(100%)	0	155

茅ヶ崎



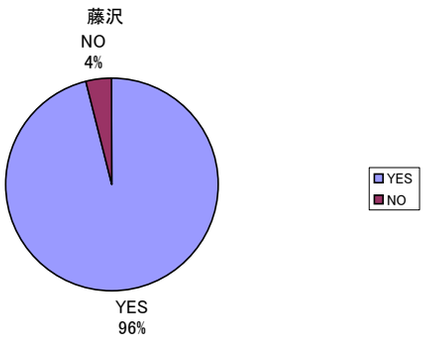
	YES	NO	計
ｵｸﾄｰﾊﾞｰﾌｪｽﾄ	11(100%)	0	11
活弁上映会	25(100%)	0	25
歴史散策ツアー	3(100%)	0	3
総計	39(100%)	0	39

小田原



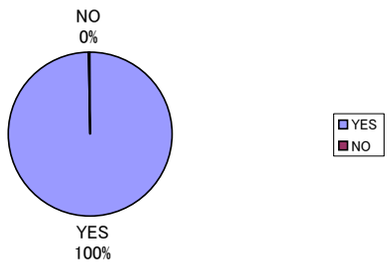
	YES	NO	計
お座敷文化を学ぶ	18(95%)	1(5%)	19
板橋ツアー	15(94%)	1(6%)	16
総計	33(94%)	2(6%)	35

藤沢



	YES	NO	計
旧近藤邸インスタレーション+暖炉	251(94%)	16(6%)	267
ヴァイオリンコンサート	31(97%)	1(3%)	32
マンドリン演奏会＆三沢浩講演	41(100%)	0	41
松の木保全講習会	31(100%)	0	31
旧モーガン邸インスタレーション	16(100%)	0	16
藤沢宿と旧モーガン邸	21(95%)	1(5%)	22
講談モーガン邸	65(100%)	0	65
総計	456(96%)	18(4%)	474

葉山

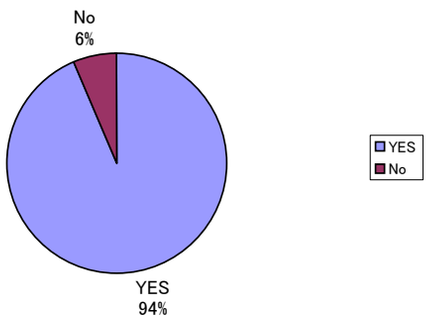


	YES	NO	計
ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ葉山の景観とまちづくり	25(100%)	0	25
茅山荘 茶会と邸園観賞会	51(100%)	0	51
宮城道雄別荘 宮城道雄名曲の調べ	42(100%)	0	42
旧宮城道雄別荘　見学会	9(100%)	0	9
旧最上国蔵別荘　見学会	10(100%)	0	10
旧斉藤恒三別荘 見学会	10(100%)	0	10
旧中西儀兵衛別荘 読書会「向う三軒両隣」	14(100%)	0	14
旧中西進別荘 絵画展”時の匂”	34(97%)	1(3%)	35
旧中西進別荘 李朝民画展	3(100%)	0	3
旧東伏見宮別邸　サロンコンサート	35(100%)	0	35
山口蓬春庭園邸宅観賞会	34(100%)	0	34
池田邸　横笛と流郷の琵琶	28(100%)	0	28
総計	295(99.7%)	1(0.3%)	296

このような催しにまた参加したいと思いますか？

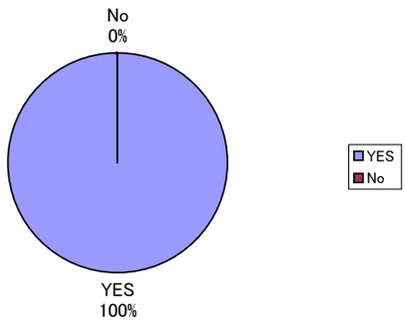
●全体の 94%の参加者が、 また参加したいと考えている。
●藤沢では 14%の回答者が、 また参加したくは無いと考えている。

総計



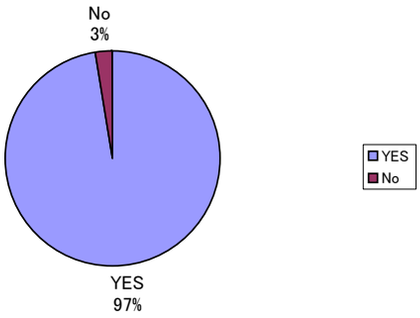
	YES	No	計
鎌倉	154	0	154
茅ヶ崎	39	1	40
小田原	35	0	35
藤沢	376	59	435
葉山	293	0	293
総計	897	60	957

鎌倉



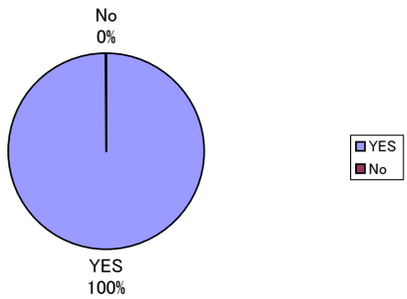
	YES	No	計
フルート音色スクエアin華頂宮邸	52	0	52
浄智寺ノ森ノ舞踏會	39	0	39
村上邸　紅葉と和の調べ	63	0	63
総計	154(100%)	0	154

茅ヶ崎



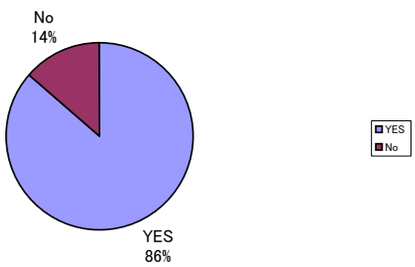
	YES	No	計
ｵｸﾄｰﾊﾞｰﾌｪｽﾄ	1(100%)1	0	11
活弁上映会	25(96%)	1(4%)	26
歴史散策ツアー	3(100%)	0	3
総計	39(98%)	1(2%)	40

小田原



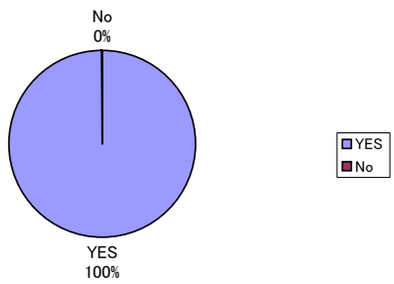
	YES	No	計
お座敷文化	19	0	19
板橋ツアー	16	0	16
総計	35(100%)	0	35

藤沢



	YES	No	計
旧近藤邸インスタレーション+暖炉	176(75%)	57(25%)	233
ヴァイオリンコンサート	33(100%)	0	33
マンドリン演奏会＆三沢浩講演	40(98%)	1(2%)	41
松の木保全講習会	30(100%)	0	30
旧モーガン邸（インスタレーション）	16(100%)	0	16
藤沢宿と旧モーガン邸	21(95%)	1(5%)	22
講談モーガン邸	60(100%9	0	60
総計	376(86%)	59(14%)	435

葉山

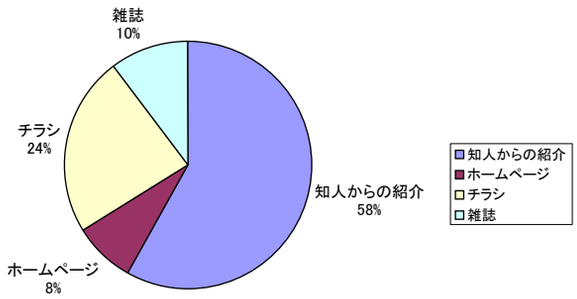


	YES	No	計
ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ葉山の景観とまちづくり	27	0	27
茅山荘 茶会と邸園観賞会	50	0	50
宮城道雄別荘 宮城道雄名曲の調べ	42	0	42
旧宮城道雄別荘　見学会	9	0	9
旧最上国蔵別荘　見学会	10	0	10
旧斉藤恒三別荘 見学会	10	0	10
旧中西儀兵衛別荘 読書会「向う三軒両隣	14	0	14
旧中西進別荘 絵画展”時の匂”	32	0	32
旧中西進別荘 李朝民画展	3	0	3
旧東伏見宮別邸　サロンコンサート	34	0	34
山口蓬春庭園邸宅観賞会	34	0	34
池田邸　横笛と流郷の琵琶	28	0	28
総計	293(100%)	0	293

今回の催しをどのようにお知りになりましたか？

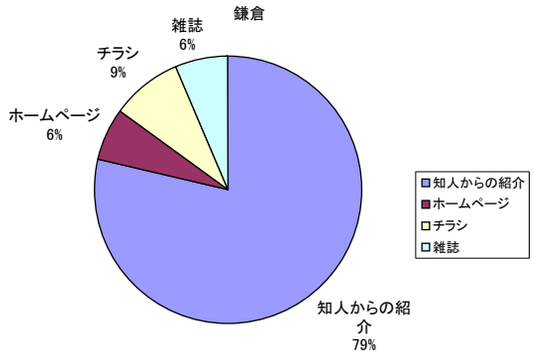
●「知人からの紹介」がどの地域でも一番多い。 全体でも 58%を超える。
●鎌倉の場合、「知人からの紹介」が 79%と特に多い。
●全体的に、 知人からの紹介＞チラシ＞雑誌＞ホームページ の順に多い。

総計



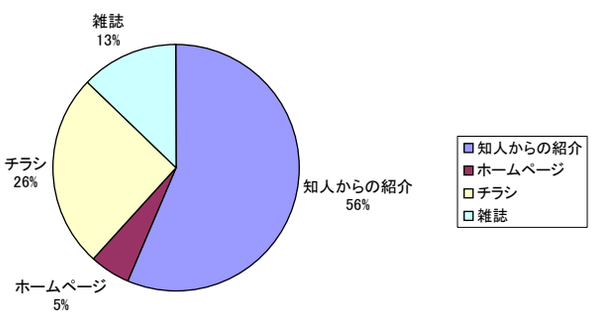
	知人からの紹介	ホームページ	チラシ	雑誌	計
鎌倉	110	9	12	9	140
茅ヶ崎	22	2	10	5	39
小田原	16	3	13	2	34
藤沢	158	26	81	38	303
葉山	147	24	68	27	266
総計	453	64	184	81	782

鎌倉



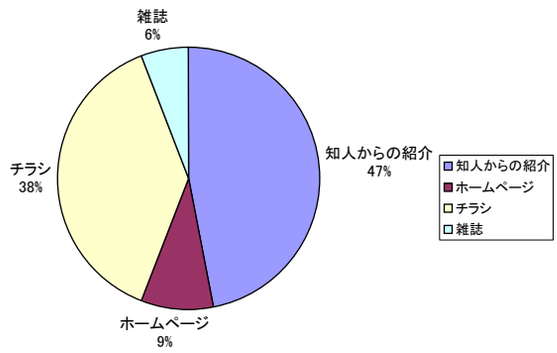
	知人からの	ホームペー	チラシ	雑誌	計
フルート音色スクエアin華頂宮邸	32(74%)	0	5(12%)	6(14%)	43
浄智寺ノ森ノ舞踏會	30(86%)	1(3%)	1(3%)	3(8%)	35
村上邸　紅葉と和の調べ	48(77%)	8(13%)	6(10%)	0	62
総計	110(79%)	9(6%)	129%)	9(6%)	140

茅ヶ崎



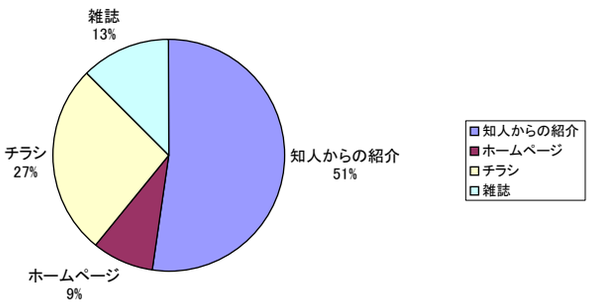
	知人からの紹介	ホームページ	チラシ	雑誌	計
ｵｸﾄｰﾊﾞｰﾌｪｽﾄ	11(100%)		0	0 0	11
活弁上映会	9(35%)	3(11%)	9(35%)	5(19%)	26
歴史散策ツアー	2(67%)		0 1(33%)	0	3
(空白)		0	0	1 0	1
総計	22(56%)	3(5%)	11(26%)	5(13%)	41

小田原



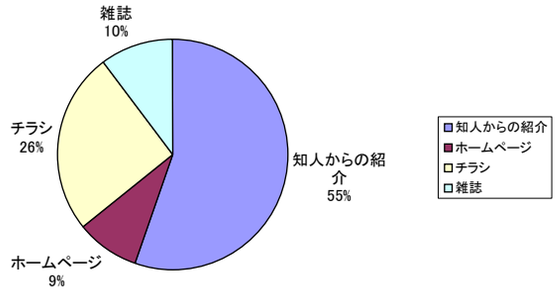
	知人からの	ホームペー	チラシ	雑誌	計
お座敷文化	11(62%)	1(5%)	5(28%)	1(5%)	18
板橋ツアー	5(31%)	2(13%)	8(50%)	1(1%)	16
総計	16(47%)	3(9%)	13(38%)	2(6%)	34

藤沢



	知人からの紹介	ホームページ	チラシ	雑誌	計
旧近藤邸インスタレーション	47(40%)	17(14%)	42(36%)	12(10%)	118
ヴァイオリンコンサート	22(67%)		0 7(21%)	4(12%)	33
マンドリン演奏会＆三沢浩講演	9(50%)	2(11%)	7(39%)	0	18
旧モーガン邸（インスタレーション）	15(88%)	1(6%)		0 1(6%)	17
講談モーガン邸	49(72%)		0 5(7%)	14(21%)	68
松の木保全講習会	9(35%)	1(4%)	14(54%)	2(7%)	26
藤沢宿と旧モーガン邸	7(30%)	5(22%)	6(26%)	5(22%)	23
総計	158(51%)	26(9%)	81(27%)	38(13%)	303

葉山

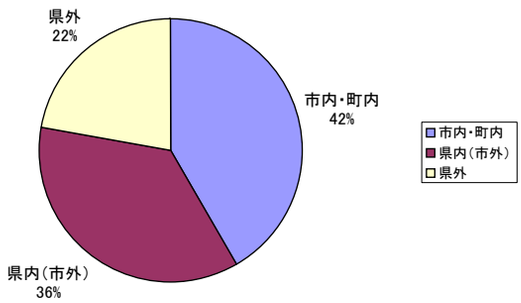


	知人からの	ホームペー	チラシ	雑誌	計
ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ葉山の景観とまちづくり	14(70%)	1(5%)	5(25%)	0	20
茅山荘 茶会と邸園観賞会	21(42%)	5(10%)	15(30%)	9(18%)	50
宮城道雄別荘 宮城道雄名曲の調べ	25(64%)		0 5(13%)	9(23%)	39
旧宮城道雄別荘　見学会	2(22%)		0 4(44%)	3(33%)	9
旧最上国蔵別荘　見学会	2(29%)	1(14%)	3(43%)	1(14%)	7
旧斉藤恒三別荘 見学会	1(11%)	3(33%)	5(56%)	0	9
旧中西儀兵衛別荘 読書会「向う三軒両隣」	12(86%)	1(7%)	1(7%)	0	14
旧中西進別荘 絵画展”時の句”	18(75%)	1(4%)	4(17%)	1(4%)	24
旧中西進別荘 李朝民画展	1(100%)	0	0	0	1
旧東伏見宮別邸　サロンコンサート	29(83%)	4(11%)	2(6%)	0	35
山口蓬春庭園邸宅観賞会	6(18%)	5(15%)	20(59%)	3(8%)	34
池田邸　横笛と流郷の琵琶	16(66%)	3(13%)	4(17%)	1(4%)	24
総計	147(55%)	24(9%)	68(26%)	27(10%)	266

本日はどちらからいらっしゃいましたか？

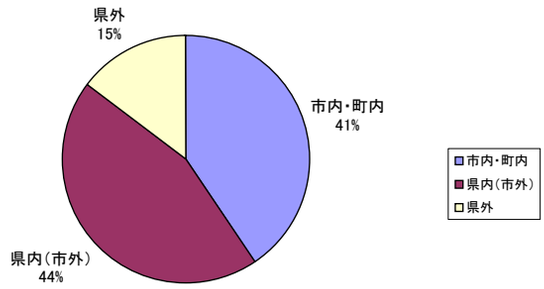
●全体的に県内にお住まいの方々が多く参加されている。
●鎌倉・葉山は県内（市・町外）の割合が最も多い。
●藤沢は県外が 30%と特に大きい
●茅ヶ崎は市・町内が 62%と特に大きい。

総計



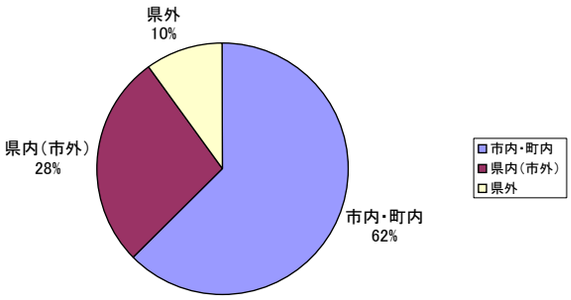
	市内・町内	県内（市外）	県外	計
鎌倉	61	67	22	150
茅ヶ崎	25	11	4	40
小田原	16	14	5	35
藤沢	208	131	143	482
葉山	106	138	49	293
総計	416	361	223	1000

鎌倉



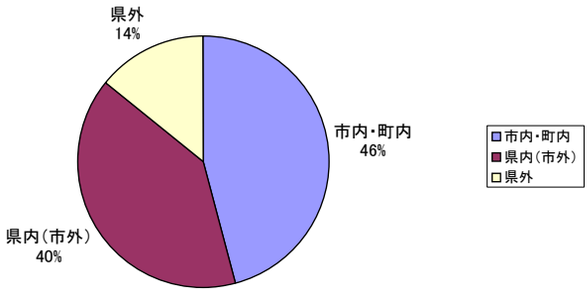
	市内・町内	県内（市外）	県外	計
フルート音色スクエアin華頂宮邸	32(60%)	19(35%)	2(5%)	53
浄智寺ノ森ノ舞踏會	14(38%)	13(35%)	10(27%)	37
村上邸　紅葉と和の調べ	15(25%)	35(58%)	10(17%)	60
総計	61(41%)	67(44%)	22(15%)	150

茅ヶ崎



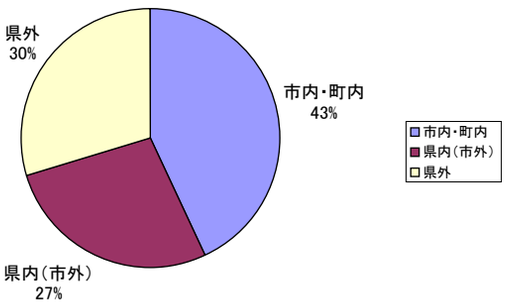
	市内・町内	県内（市外）	県外	計
ｵｸﾄｰﾊﾞｰﾌｪｽﾄ	4(36%)	7(64%)	0	11
活弁上映会	19(73%)	3(12%)	4(15%)	26
歴史散策ツアー	2(67%)	1(33%)	0	3
総計	25(62%)	11(28%)	4(10%)	40

小田原



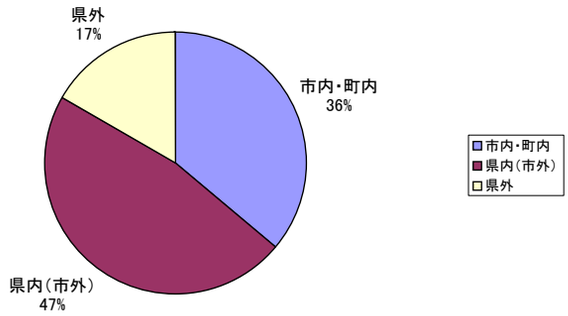
	市内・町内	県内（市外）	県外	計
お座敷文化	10(53%)	8(42%)	1(5%)	19
板橋ツアー	6(38%)	6(38%)	4(24%)	16
総計	16(46%)	14(40%)	5(14%)	35

藤沢



	市内・町内	県内（市外）	県外	計
旧近藤邸インスタレーション	69(27%)	76(28%)	124(46%)	269
ヴァイオリンコンサート	16(49%)	13(39%)	4(12%)	33
マンドリン演奏会＆三沢浩講演	31(76%)	9(22%)	1(2%)	41
旧モーガン邸（インスタレーション	9(50%)	2(11%)	7(39%)	18
講談モーガン邸	47(69%)	19(28%)	2(3%)	68
松の木保全講習会	24(77%)	5(16%)	2(6%)	31
藤沢宿と旧モーガン邸	12(55%)	7(32%)	3(14%)	22
総計	208(43%)	131(27%)	143(30%)	482

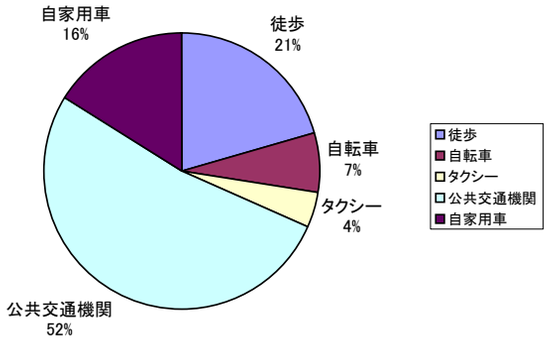
葉山



	市内・町内	県内（市外）	県外	計
ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ葉山の景観とまちづくり	21(84%)	3(12%)	1(4%)	25
茅山荘 茶会と邸園観賞会	29(57%)	19(37%)	3(6%)	51
宮城道雄別荘 宮城道雄名曲の調	4(10%)	26(62%)	12(29%)	42
旧宮城道雄別荘　見学会	2(22%)	6(67%)	1(11%)	9
旧最上国蔵別荘　見学会	3(33%)	2(22%)	4(44%)	9
旧斉藤恒三別荘 見学会	6(60%)	4(40%)	0	10
旧中西儀兵衛別荘 読書会「向う三	6(43%)	5(36%)	3(21%)	14
旧中西進別荘 絵画展”時の匂”	9(26%)	14(41%)	11(32%)	34
旧中西進別荘 李朝民画展	3(100%)	0	0	3
旧東伏見宮別邸　サロンコンサート	9(26%)	18(51%)	8(23%)	35
山口蓬春庭園邸宅観賞会	5(15%)	22(67%)	6(18%)	33
池田邸　横笛と流郷の琵琶	9(32%)	19(68%)	0	28
総計	106(36%)	138(47%)	49(17%)	293

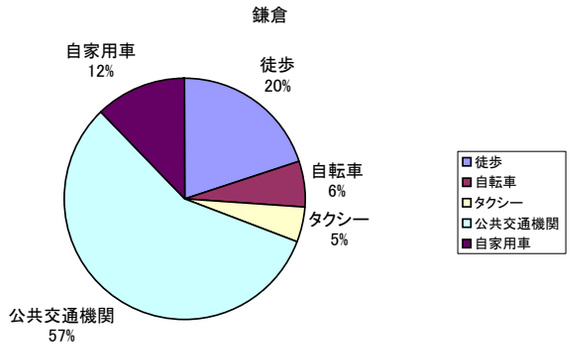
交通手段は何を利用されましたか？

総計



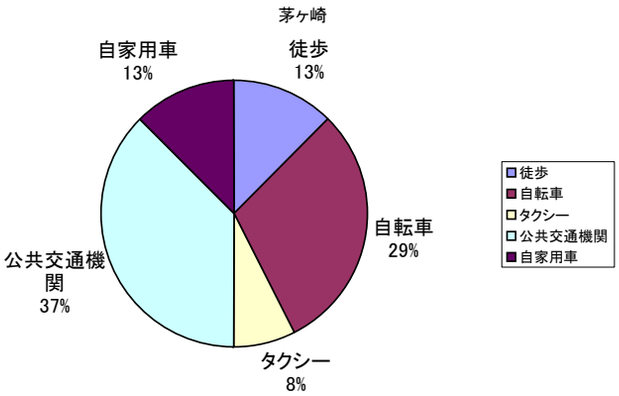
	徒歩	自転車	タクシー	公共交通機関	自家用車	総計
鎌倉	29	9	7	83	18	146
茅ヶ崎	5	12	3	15	5	40
小田原	6	0	0	26	3	35
藤沢	126	33	2	279	48	488
葉山	40	13	32	115	88	290
総計	206	67	44	518	162	999

鎌倉



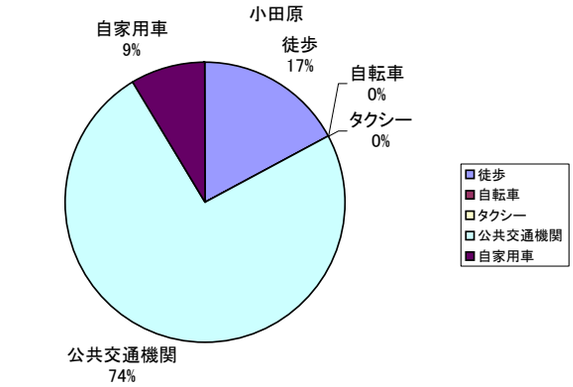
	徒歩	自転車	タクシー	公共交通	自家用車	総計
フルート音色スクエアin華頂宮邸	13(25%)	7(13%)	1(2%)	27(51%)	5(10%)	53
浄智寺ノ森ノ舞踏會	3(9%)	0	0	29(83%)	3(8%)	35
村上邸　紅葉と和の調べ	13(22%)	2(3%)	6(10%)	27(47%)	10(17%)	58
総計	29(20%)	9(6%)	7(5%)	83(57%)	18(12%)	146

茅ヶ崎



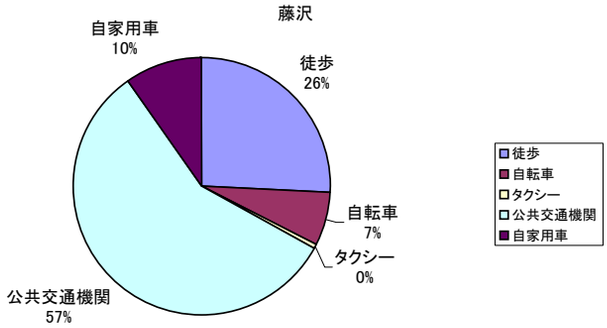
	徒歩	自転車	タクシー	公共交通機関	自家用車	総計
ｵｸﾄｰﾊﾞｰﾌｪｽﾄ	0	2(18%)	1(9%)	5(45%)	3(27%)	11
活弁上映会	5(19%)	8(31%)	2(8%)	9(35%)	2(8%)	26
歴史散策ツアー	0	2(67%)	0	1(33%)	0	3
総計	5(13%)	12(29%)	3(8%)	15(37%)	5(13%)	40

小田原



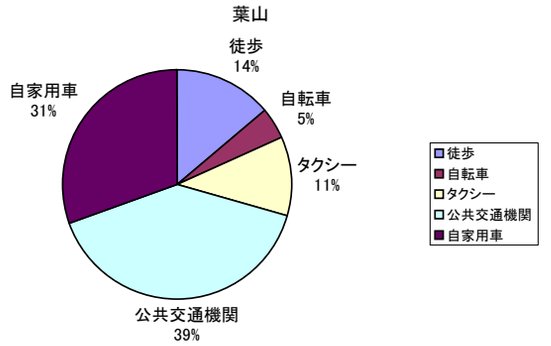
	徒歩	自転車	タクシー	公共交通	自家用車	総計
お座敷文化を学ぶ	6(32%)	0	0	10(53%)	3(16%)	19
板橋ツアー	0	0	0	16(100%)	0	16
総計	6(17%)	0	0	26(74%)	3(9%)	35

藤沢



	徒歩	自転車	タクシー	公共交通機関	自家用車	総計
旧近藤邸インスタレーショ	61(22%)	17(6%)	0	177(64%)	20(7%)	275
ヴァイオリンコンサート	6(19%)	2(6%)	2(6%)	17(53%)	5(16%)	32
マンドリン演奏会＆三沢治	16(39%)	2(5%)	0	20(49%)	3(7%)	41
旧モーガン邸インスタレー	9(53%)	0	0	7(41%)	1(6%)	17
講談モーガン邸	12(17%)	10(14%)	0	32(46%)	15(22%)	69
松の木保全講習会	17(55%)	2(6%)	0	8(26%)	4(13%)	31
藤沢宿と旧モーガン邸	5(22%)	0	0	18(78%)	0	23
総計	126(26%)	33(7%)	2(0.4%)	279(57%)	48(10%)	488

葉山

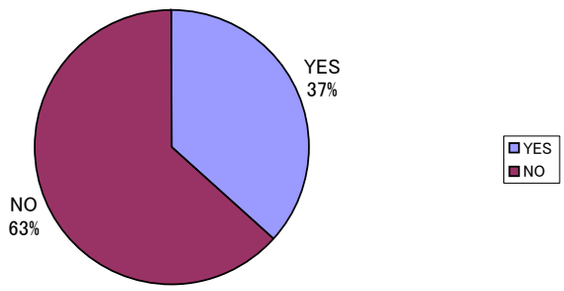


	徒歩	自転車	タクシー	公共交通	自家用車	総計
ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ葉山の景観とまちづく	11(41%)	5(19%)	0	8(30%)	3(11%)	27
茅山荘 茶会と邸園観賞会	2(4%)	1(2%)	17(37%)	5(11%)	21(46%)	46
宮城道雄別荘 宮城道雄名曲の	3(8%)	1(3%)	2(5%)	23(57%)	11(27%)	40
旧宮城道雄別荘　見学会	2(22%)	0	0	6(67%)	1(11%)	9
旧最上国蔵別荘　見学会	0	0	1(11%)	7(78%)	1(11%)	9
旧斉藤恒三別荘 見学会	3(30%)	0	1(10%)	6(60%)	0	10
旧中西儀兵衛別荘 読書会「向う	5(36%)	3(21%)	0	3(21%)	3(21%)	14
旧中西進別荘 絵画展"時の匂"	9(26%)	0	0	16(46%)	10(29%)	35
旧中西進別荘 李朝民画展	2(67%)	0	0	0	1(33%)	3
旧東伏見宮別邸　サロンコンサー	3(9%)	1(3%)	7(21%)	16(47%)	7(21%)	34
山口蓬春庭園邸宅観賞会	0	2(6%)	0	15(44%)	17(50%)	34
池田邸　横笛と流郷の琵琶	0	0	4(15%)	10(37%)	13(48%)	27
総計	40(14%)	13(5%)	32(11%)	115(39%)	88(31%)	288

湘南邸園文化祭 2006 には、 この催し以外に既に参加されてましたか？また、 参加される予定でしょうか？

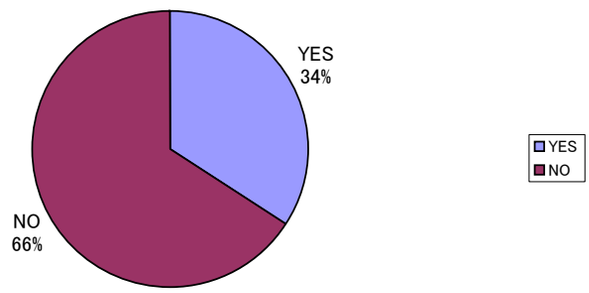
●複数の催しに参加した（する予定）の方は全体の 37%。（事前予約制の催しが 17/32 のためか？）

総計



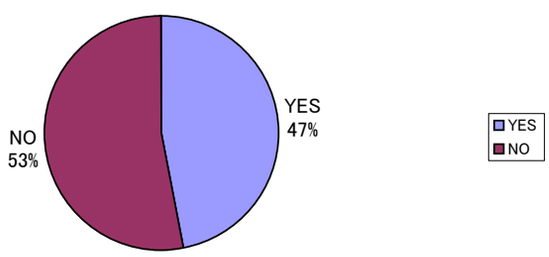
	YES	NO	総計
鎌倉	49	95	144
茅ヶ崎	16	18	34
小田原	18	15	33
藤沢	126	326	452
葉山	142	140	282
総計	335	576	911

鎌倉



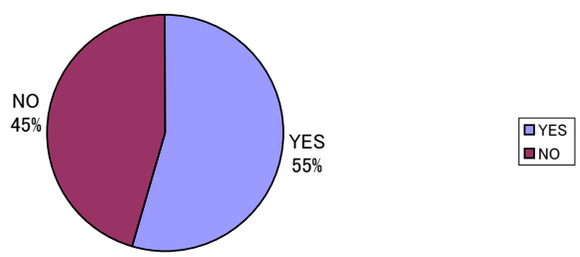
	YES	NO	総計
フルート音色スクエアin華頂宮邸	8(15%)	45(85%)	53
浄智寺ノ森ノ舞踏會	13(38%)	21(62%)	34
村上邸　紅葉と和の調べ	28(49%)	29(51%)	57
総計	49(34%)	95(66%)	144

茅ヶ崎



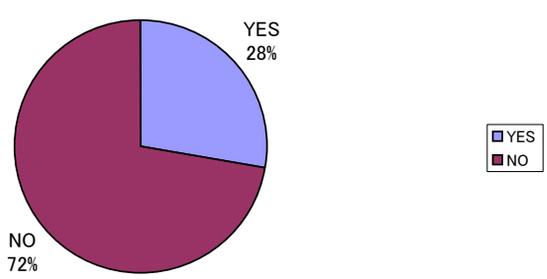
	YES	NO	総計
ｵｸﾄｰﾊﾞｰﾌｪｽﾄ	4(57%)	7(43%)	11
活弁上映会	9(45%)	11(55%)	20
歴史散策ツアー	3(100%)	0	3
総計	16(47%)	18(53%)	34

小田原



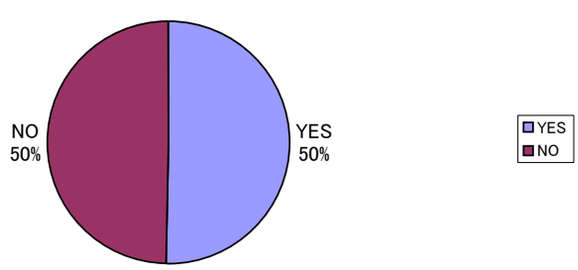
	YES	NO	総計
お座敷文化	10(53%)	9(47%)	19
板橋ツアー	8(57%)	6(43%)	14
総計	18(55%)	15(45%)	33

藤沢



	YES	NO	総計
旧近藤邸インスタレーション	45(17%)	214(83%)	259
ヴァイオリンコンサート	16(53%)	14(47%)	30
マンドリン演奏会＆三沢浩講演	13(39%)	20(61%)	33
旧モーガン邸（インスタレーション	7(41%)	10(59%)	17
講談モーガン邸	24(38%)	40(62%)	64
松の木保全講習会	13(46%)	15(54%)	28
藤沢宿と旧モーガン邸	8(38%)	13(62%)	21
総計	126(28%)	326(72%)	452

葉山

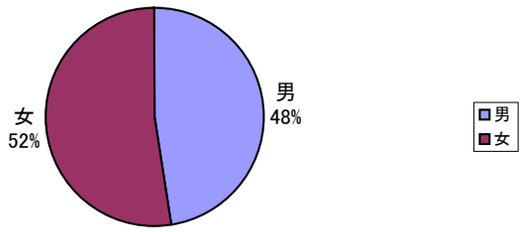


	YES	NO	総計
ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ葉山の景観とまちづくり	19(79%)	5(21%)	24
茅山荘 茶会と邸園観賞会	25(50%)	25(50%)	50
宮城道雄別荘 宮城道雄名曲の調べ	14(36%)	25(64%)	39
旧宮城道雄別荘　見学会	6(67%)	3(33%)	9
旧最上国蔵別荘　見学会	6(75%)	2(25%)	8
旧斉藤恒三別荘 見学会	7(70%)	3(30%)	10
旧中西儀兵衛別荘 読書会「向う三軒両隣」	7(50%)	7(50%)	14
旧中西進別荘 絵画展”時の匂”	1855%)	15(45%)	33
旧中西進別荘 李朝民画展	2(67%)	1(33%)	3
旧東伏見宮別邸　サロンコンサート	12(35%)	22(65%)	34
山口蓬春庭園邸宅観賞会	14(42%)	19(58%)	33
池田邸　横笛と流郷の琵琶	12(48%)	13(52%)	25
総計	142(50%)	140(50%)	282

回答者の性別

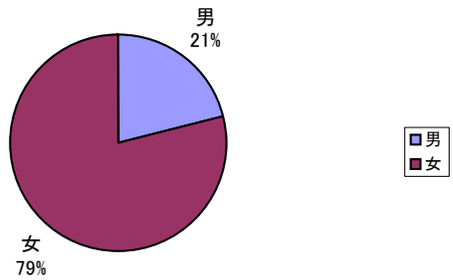
●全体としては男女比は半々だが、 鎌倉・葉山は女性の比率が大きい。

総計



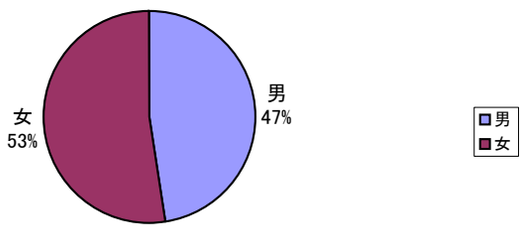
	男	女	総計
鎌倉	22	82	104
茅ヶ崎	9	10	19
小田原	15	9	24
藤沢	116	88	204
葉山	43	127	170
総計	248	273	521

鎌倉



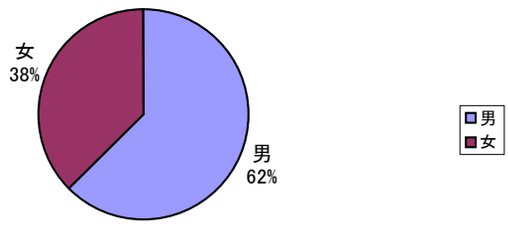
	男	女	総計
フルート音色スクエアin華	5(9%)	48(91%)	53
浄智寺ノ森ノ舞踏會	8(31%)	18(69%)	26
村上邸　紅葉と和の調べ	9(36%)	16(64%)	25
総計	22(21%)	82(79%)	104

茅ヶ崎



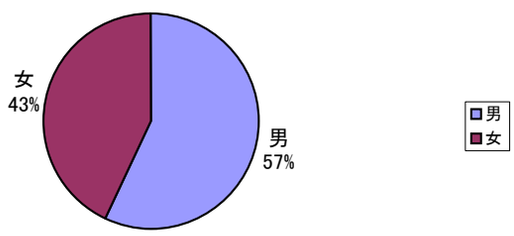
	男	女	総計
ｵｸﾄｰﾊﾞｰﾌｪｽﾄ	4(57%)	3(43%)	7
活弁上映会	5(42%)	7(58%)	12
総計	9(47%)	10(53%)	19

小田原



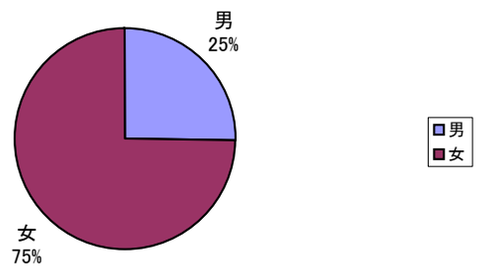
	男	女	総計
お座敷文化を学ぶ	12(63%)	7(47%)	19
板橋ツアー	3(60%)	2(40%)	5
総計	15(62%)	9(38%)	24

藤沢



	男	女	総計
旧近藤邸インスタレーショ	39(46%)	46(54%)	85
ヴァイオリンコンサート	3(43%)	4(57%)	7
マンドリン演奏会＆三沢浩	30(73%)	11(27%)	41
旧モーガン邸インスタレー	1(25%)	3(75%)	4
講談モーガン邸	14(50%)	14(50%)	28
松の木保全講習会	26(84%)	5(16%)	31
藤沢宿と旧モーガン邸	3(38%)	5(62%)	8
総計	116(57%)	88(43%)	204

葉山

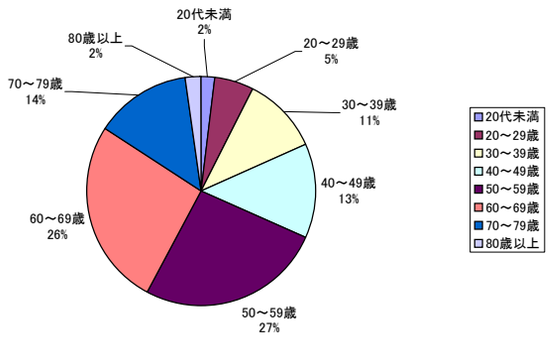


	男	女	総計
ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ葉山の景観と	6(55%)	5(45%)	11
茅山荘 茶会と邸園観賞	4(13%)	26(87%)	30
宮城道雄別荘 宮城道雄	4(13%)	28(87%)	32
旧宮城道雄別荘　見学会	2(22%)	7(78%)	9
旧最上国蔵別荘　見学会	3(50%)	3(50%)	6
旧斉藤恒三別荘 見学会	2(20%)	8(80%)	10
旧中西儀兵衛別荘 読書	5(63%)	3(37%)	8
旧中西進別荘 絵画展”時	3(18%)	14(82%)	17
旧中西進別荘 李朝民画	1(33%)	2(67%)	3
旧東伏見宮別邸　サロン	3(16%)	16(84%)	19
山口蓬春庭園邸宅観賞	9(47%)	10(53%)	19
池田邸　横笛と流郷の琵	1(17%)	5(83%)	6
総計	43(25%)	127(75%)	170

参加者の年齢

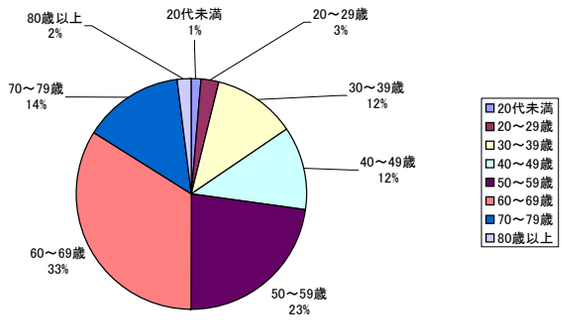
●全体として参加者は 50 ～ 69 歳が過半を占め、 40 歳以上が全体の 82%を占めている。
●茅ヶ崎では、 49 歳以下の参加者が過半を占めている。

総計



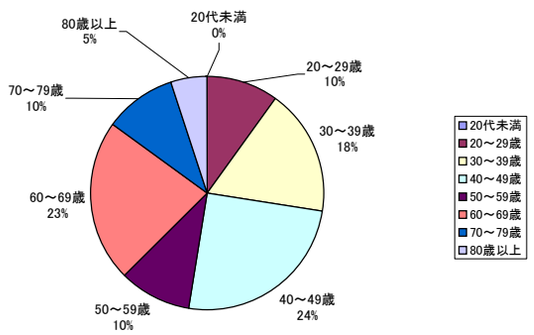
	20代未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	総計
鎌倉	2	4	18	18	35	52	22	3	154
茅ヶ崎	0	4	7	10	4	9	4	2	40
小田原	0	1	8	3	11	10	1	0	34
藤沢	19	32	46	58	145	114	72	9	495
葉山	0	13	32	48	71	81	41	8	294
総計	21	54	111	137	266	266	140	22	1017

鎌倉



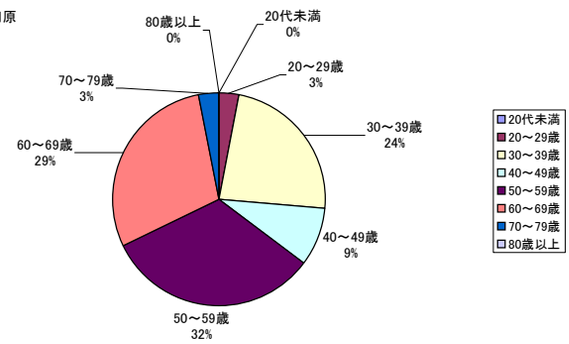
	20代未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	総計
フルート音色スクラ	2(4%)	0	6(11%)	5(9%)	12(23%)	20(38%)	6(11%)	2(4%)	53
浄智寺ノ森ノ舞路	0	2(5%)	9(24%)	9(24%)	8(21%)	9(24%)	1(3%)	0	38
村上邸　紅葉と和	0	2(3%)	3(5%)	4(6%)	15(24%)	23(37%)	15(24%)	1(1%)	63
総計	2(1%)	4(3%)	18(12%)	18(12%)	35(23%)	52(33%)	22(14%)	3(2%)	154

茅ヶ崎



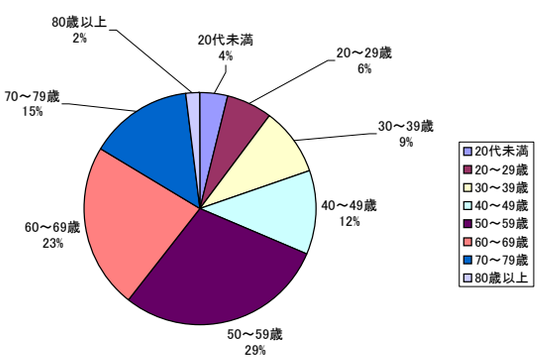
	20代未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	総計
ｵｸﾄｰﾊﾞｰﾌｪｽﾄ	0	3(27%)	5(45%)	3(27%)	0	0	0	0	11
活弁上映会	0	1(4%)	2(8%)	7(27%)	3(12%)	8(31%)	3(12%)	2(8%)	26
歴史散策ツアー	0	0	0	0	1(33%)	1(33%)	1(33%)	0	3
総計	0	4(10%)	7(18%)	10(24%)	4(10%)	9(23%)	4(10%)	2(5%)	40

小田原



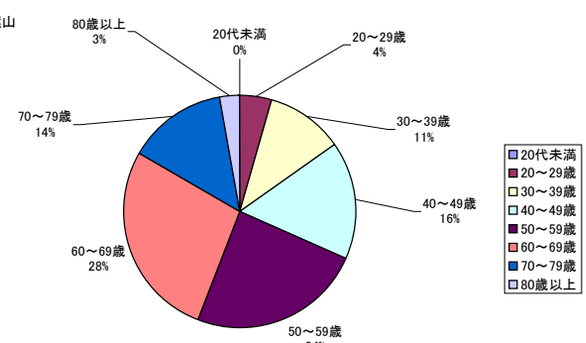
	20代未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	総計
お座敷文化	0	0	3(17%)	2(11%)	6(33%)	6(33%)	1(6%)	0	18
板橋ツアー	0	1(6%)	5(31%)	1(6%)	5(31%)	4(25%)	0	0	16
総計	0	1(3%)	8(24%)	3(9%)	11(32%)	10(29%)	1(3%)	0	34

藤沢



	20代未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	総計
旧近藤邸インスタ	11(4%)	25(9%)	33(12%)	32(11%)	88(31%)	63(23%)	25(9%)	3(1%)	280
ヴァイオリンコン	0	0	2(6%)	6(18%)	9(27%)	11(33%)	4(12%)	1(3%)	33
マンドリン演奏会	0	0	1(2%)	2(5%)	7(17%)	14(33%)	16(38%)	2(5%)	42
旧モーガン邸イン	3(17%)	5(28%)	4(22%)	0	4(22%)	1(6%)	1(1%)	0	18
講談モーガン邸	4(6%)	1(1%)	4(6%)	12(18%)	21(31%)	12(18%)	12(18%)	2(3%)	68
松の木保全講習	0	1(3%)	2(6%)	3(10%)	7(23%)	6(20%)	11(35%)	1(3%)	31
藤沢宿と旧モーオ	1(4%)	0	0	3(13%)	9(39%)	7(30%)	3(13%)	0	23
総計	19(4%)	32(6%)	46(9%)	58(12%)	145(29%)	114(23%)	72(15%)	9(2%)	495

葉山



	20代未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	総計
ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ葉山の	0	4(15%)	3(11%)	2(7%)	2(7%)	7(26%)	7(26%)	2(7%)	27
茅山荘 茶会と邸	0	0	5(10%)	7(14%)	10(20%)	18(35%)	11(22%)	0	51
宮城道雄別荘 宮	0	1(2%)	2(5%)	6(14%)	16(38%)	11(26%)	4(10%)	2(5%)	42
旧宮城道雄別荘	0	0	0	1(11%)	4(44%)	3(33%)	0	1(11%)	9
旧最上国蔵別荘	0	0	1(11%)	3(33%)	1(11%)	3(33%)	1(11%)	0	9
旧斉藤恒三別荘	0	1(10%)	0	2(20%)	4(40%)	1(10%)	2(20%)	0	10
旧中西儀兵衛別荘	0	0	2(17%)	6(50%)	2(17%)	2(17%)	0	0	12
旧中西進別荘 絵	0	1(3%)	8(22%)	5(14%)	6(17%)	8(22%)	7(19%)	1(3%)	36
旧中西進別荘 李	0	0	0	0	3(100%)	0	0	0	3
旧東伏見宮別邸	0	2(6%)	4(11%)	6(17%)	7(20%)	11(31%)	3(9%)	2(6%)	35
山口蓬春庭園邸	0	4(12%)	5(15%)	5(15%)	8(24%)	9(27%)	2(6%)	0	33
池田邸　横笛と流	0	0	2(7%)	5(19%)	8(30%)	8(30%)	4(15%)	0	27
総計	0	13(4%)	32(11%)	48(16%)	71(24%)	81(28%)	41(14%)	8(3%)	294

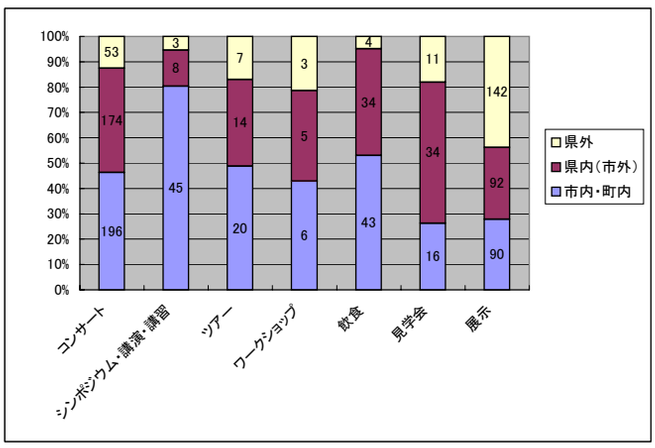
催しの類型による集計［クロス集計］

●展示系の催しは、県外からの参加者が多い。（①）
●シンポジウム・講演・講習系の催しは、市・町内の参加者が多い。（①）
●コンサート系、ツアー系は、男女を問わず人気がある。（②）
●シンポジウム・講演・講習系は、男性に人気がある。（②）
●飲食系や見学会系、展示系は女性に人気がある。（②）
●ワークショップ系は、親子向けの催しであったため、子育て世代（40 ～ 49 歳）の参加割合が高い。（③）
●飲食系、見学会系、展示系は、49 歳以下の世代の参加割合が 4 割弱と、比較的高い。（③）

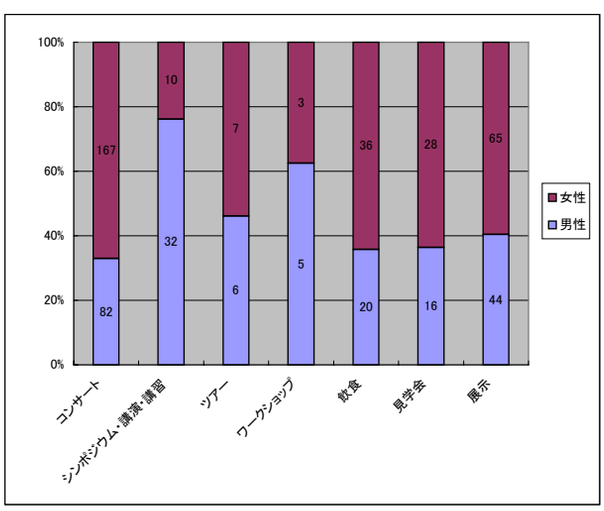
催しのカテゴリー分類

地域	会場	カテゴリー
鎌倉	フルート音色スクエアin華頂宮邸	コンサート
鎌倉	浄智寺ノ森ノ舞踏會	コンサート
鎌倉	村上邸　紅葉と和の調べ	コンサート
葉山	旧東伏見宮別邸　サロンコンサート	コンサート
葉山	池田邸　横笛と流郷の琵琶	コンサート
葉山	茅山荘 茶会と邸園観賞会	飲食
葉山	旧中西進別荘 絵画展"時の匂"	展示
葉山	ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ葉山の景観とまちづくり	シンポジウム・講演・講習
葉山	宮城道雄別荘 宮城道雄名曲の調べ	コンサート
葉山	旧中西儀兵衛別荘 読書会「向う三軒両隣」	ワークショップ
葉山	旧中西進別荘 李朝民画展	展示
葉山	旧斉藤恒三別荘 見学会	見学会
葉山	旧宮城道雄別荘　見学会	見学会
葉山	旧最上国蔵別荘　見学会	見学会
葉山	山口蓬春庭園邸宅観賞会	見学会
藤沢	松の木保全講習会	シンポジウム・講演・講習
藤沢	マンドリン演奏会＆三沢浩講演	コンサート
藤沢	ヴァイオリンコンサート	コンサート
藤沢	インスタレーション（旧近藤邸）	展示
藤沢	旧モーガン邸（インスタレーション）	展示
藤沢	藤沢宿と旧モーガン邸	ツアー
藤沢	講談モーガン邸	コンサート
茅ヶ崎	歴史散策ツアー	ツアー
茅ヶ崎	活弁上映会	コンサート
茅ヶ崎	ｵｸﾄｰﾊﾞｰﾌｪｽﾄ	飲食
小田原	板橋ツアー	ツアー
小田原	お座敷文化	飲食

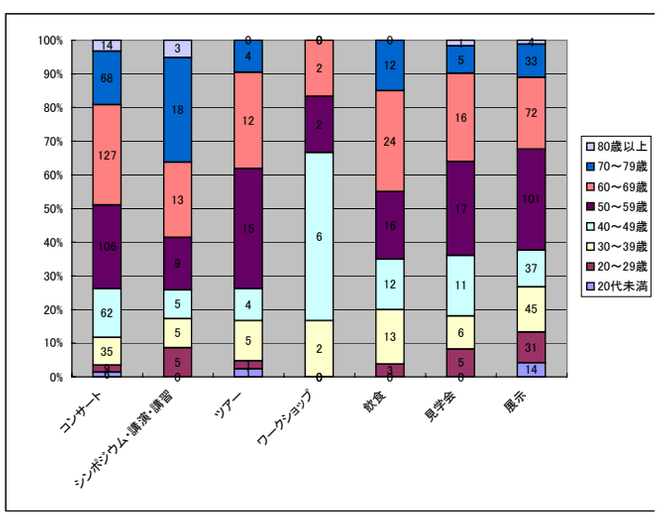
①　Q6）本日はどちらからいらっしゃいましたか？



②　Q9）回答者の性別



③　Q9）回答者の年齢



4.4 参加者数

	催し	定員	参加人数	お断り / キャンセル待ち
小田原	グルメツアー	20	27	
	お座敷芸を学ぶ	30	27	
大磯	お月見邸園コンサート	-	210	
	紅葉ライトアップ	-	3,085	
	北蔵ギャラリー写真展	-	1,425	
	邦楽観賞会	-	115	
	雅楽観賞会	-	185	
茅ヶ崎	オクトーバーフェスト	-	1,454	
	歴史散歩ツアー	30	11	
	活弁上映会	60	49	
藤沢	講談モーガン邸	-	260	
	グリーンハウスコンサート & 講演	-	198	
	グリーンハウス見学会	-	86	
	松の木保全講習会	60	46	
	藤沢宿歴史探索ツアー	30	39(うち9名キャンセル)	10
	インスタレーション 佐藤まどかヴァイオリンコンサート 暖炉を囲む会	-	530	
葉山	山口蓬春　庭園邸宅鑑賞会	60	35	
	中西良　絵画展	-	86	
	旧東伏見宮別邸サロンコンサート	70	90	
	景観シンポジウム	60	42	
	読書会「いえってなんだろう」	30	20	
	茅山荘茶会	35	41	
	茅山荘邸園鑑賞会	50	59	9
	池田邸コンサート	40	39	
	宮城道雄名曲の調べ	40	50	
	特別公開別荘見学会	30	35	31
鎌倉	浄智寺ノ森ノ舞踏會	-	350	
	フルート音色スクエア in 旧華頂宮邸	100	100	
	紅葉と和の調べ（村上邸）	60	78	26
	合計		8,772	76

4.5 各邸園における企画運営上・空間上の問題点

各主催者により、次のような問題点があげられました：

■企画・運営上の問題点

・企画作成、協賛の募集、施設管理者との調整、広報など、十分な時間が取れなかった。
・施設管理者との調整の中で、開催当日の直前になって変更事項が発生し、対応に苦労した。
・公共施設における催しでは入場料を取ることが出来なかったため、資料を有料配布して資料代を集めることにした。
・11 月の催しのため、暗く、寒くなるのが早かった。
・邸園は本来は住宅であり、収容人数に限度があるため、入場料を取っても採算上厳しいものがある。
・天気に左右される屋外の催しや酒類を提供する催し等については、アンケートの回収率が思わしくなかった。
・邸園は住宅地の中にあり、目印になるものが少ない等の理由で分かりにくく、会場案内に工夫や労力がかかった。
・邸園での催しと同じ日に別のまち歩きイベント等が行われ、コース上にあった会場に、予想を大きく超える人数が集まったため、スタッフが足りず、対応しきれなかった。

■空間上の問題点

・建物の修復が行われていないため、十分な公開ができなかった。
・電気がないため、ツアーで訪れた時は既に室内が暗かった。
・手すりの整備がされると良い。
・会場設営に当たり、会場内の既存物の移動場所の確保が必要であった。
・一般住居でしかも古い作りの為、大勢の人が限られた時間内に邸内見学する場合、家屋に相当負担がかかる。
・一般住居であるためトイレが一つしかなく、来場者に不便をかけた。

4.6 来年度以降継続開催に向けての課題

来年度以降も継続的に開催していく上で、次のような課題が挙げられました：

■企画のあり方

・湘南邸園文化祭は芸術祭ではなく、「邸園」という舞台を利活用した催しが行われるのがポイント。邸園の現状等をもっと示し、コンセプトを強く打ち出すべきである。
・湘南庭園文化祭の趣旨や、会場となる邸園等を紹介するなど、“邸園の魅力の PR”という視点を忘れずに企画する。

■催しの企画内容の質を高めていく工夫が必要

・連絡協議会のメンバー同士で、お互いの企画内容について意見交換する機会を増やすなどして、催しの企画内容の質を高めていく工夫が必要である。

■十分な準備期間の確保

・企画、邸園所有者・施設管理者との調整、出演者との調整（日程、出演料等）、広報、協賛の募集…等、十分な事前の準備期間が必要である。
・施設管理者との調整は、時間に余裕を持って入念に行うことで、開催直前での企画内容の変更を避ける。
・入場料をなるべく安くしようとすると、各主催団体が多方面から協賛を取るなど工夫が必要である。協賛を募集する時間を十分に確保する必要がある。
・湘南邸園文化祭 2007 の開催に向け、新年度早々から準備を始めるべきである。

■開催期間の拡大

・開催期間を広げて実施できると良い（例 .9 月～ 11 月）。期間が長ければ、同じ邸園でも催しを数回開催すれば、紅葉など様々な風景を楽しみながらの催しが出来るし、他の NPO 等主催の催しと重ならないよう日程調整もできる。また、より多くの方参加していただくことが出来る。

■オープンニングイベント（キックオフイベント）の開催

・オープニングイベントはしっかりやるべき。ニュースソースになる。例え県知事が出席できなくても、テープカットぐらいは実施すべきである。
・記事にするとき、オープニングイベントや催しの様子などの画像があると良い。オープニングイベントは、全てのイベントの前にすべきである。

■広報

・湘南邸園文化祭全体の広報（事前告知チラシ、ガイドブック、ホームページ）と、各主催団体のホームページやチラシ、メディアとの連携（編集タイアップ）など、広報の方法を検討し、より多くの人々に湘南邸園文化祭のことを PR したい。
・次回は 2006 年の成果（写真等）をうまく活用して、しっかり PR していきたい。
・湘南邸園文化祭 2006 の報告シンポジウムを開催するなど、取組みを発信していくことも必要である。
・事前告知を始めるのが各会場でばらばらで、ガイドブックを配布した時点で満席だった催しもある。様々な方に邸園を見ていただくためには、事前告知の開始を揃えることも検討すべきである。

・予約受付や問合せに対してスムーズに対応できるよう、問合せ対応専属のスタッフを配置する等工夫する。
・湘南邸園文化祭と、各市町で開催される催しの紹介記事の両方を取材してもらえると良い。

■市町との協働連携体制の充実

・今年は市町の協力が少なかった。連絡協議会への参加、後援、広報協力、市町所有邸園の利活用…等、市町との協働連携体制の充実を図る必要がある。市町が所有している邸園も多数あり、利活用していきたい。
・邸園の魅力の PR 効果を高めるため、公開可能な邸園を開拓し、より多くの会場で開催されることが望まれる。邸園で催しをやることに興味があるが、土地勘がない主催団体又は個人に対して、県及び市町によって、邸園に関する情報提供などの支援も行う必要がある。

■県による協力金交付の審査方法の確立

・開催会場や主催 NPO 等を増やすとなると、主催 NPO 等の公募も含め、邸園を活用した催しに対する県からの協力金交付のための審査方法を確立する必要がある。
・企画書を県に提出する以前の出演者との調整段階では、①開催候補日を出演者と第三候補まで調整して提示する、②出演料の目安をあらかじめ県から提示する、③会場の利用について邸園所有者と事前に調整する、など、県による審査後に企画内容が大幅に変更してしまうことのないよう、企画書フォーマットや応募する際の条件を工夫する。

■ NPO 等主催による収支改善へ向けた検討

・公共施設における催しでは、入場料を取ることが出来ない場合もあるため、資料を有料配布して資料代を集めるなど、自立運営できるよう工夫する。
・邸園には収容人数に限度があり、入場料を取っても採算上厳しいため、一回の参加者は少なくし、それを数回開催するなどの工夫をする。
・一つの邸園で二つ以上の主催 NPO 等が催しを行う場合、会場設営費をシェアするなど、経費負担を軽減させる工夫をする。

■湘南邸園文化祭の推進体制の再考

・市町にも声をかけたり、主催 NPO 等が増えると、来年度は連絡協議会への参加者が増えるだろう。主催団体が多い市町においては、市町ごとに運営協議会を設立し、その代表者が連絡協議会に参加するなど、湘南邸園文化祭の推進体制を再考する必要がある。

■県による時限的取組み終了後の運営方法のあり方の検討

・県による邸園文化圏再生構想の取組みは 2007 年度までの時限的なものであり、運営体制、事務局、財源、行政との役割分担等、時限的取組み終了後の運営方法のあり方を検討していく必要がある。

■その他

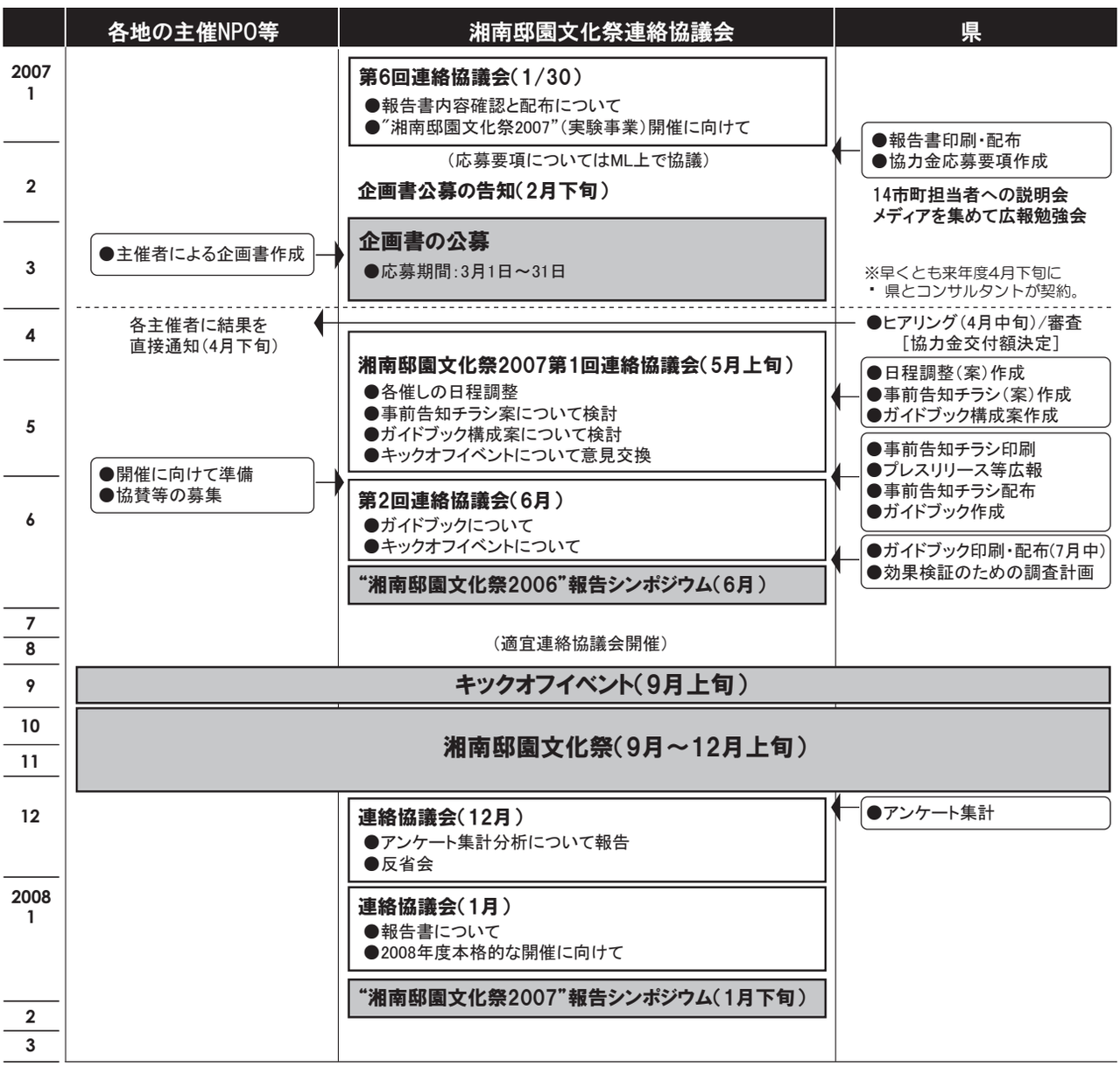
・万が一に備え、主催者の責任で、各種保険（ボランティア保険、対物保険等）に加入することを義務化する。
・天気に左右される屋外の催しや酒類を提供する催し等については、Fax 番号を掲載し、催しの後で容易に送付できるようにするなど、アンケートの回収率をあげる工夫をする。
・11 月開催となると、時期的に暗く、寒くなるのが早いので、開始時間への配慮が必要である。

・邸宅は本来住宅であり、トイレの数が少ないため、休憩時間を多めにとるなどの工夫が必要である。
・邸園での催しと同じ日に別のイベント等が行われる場合、何らかの影響が及んでくるので、情報を事前に把握し、対応する必要がある。
・創建当初の空間の復原も含めた、邸園の空間の魅力を向上させることも検討すべきであり、その為の調査研究を行っていく必要もある。

5 “湘南邸園文化祭 2007” 開催に向けて

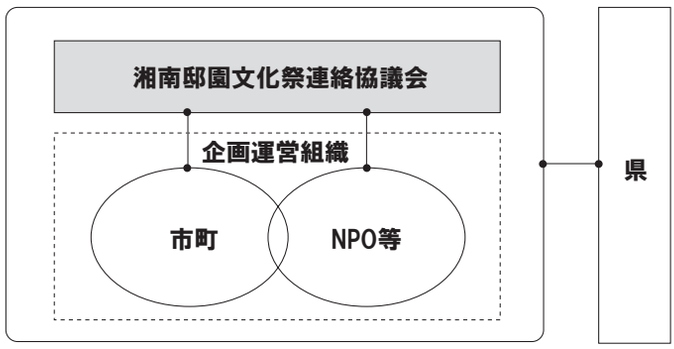
2006 年度の取組みを踏まえ、2007 年度は次のような検討スケジュールや運営体制で、開催に向けて準備を進めていきます。

5.1 検討スケジュール



5.2 運営体制

下図の四者の連携によって運営します。主催団体の多い市町については、市町ごとに運営協議会を設置し、その代表が連絡協議会に出席するという形も検討し、効率的な運営を図ります。



運営体制

■各主体の役割分担

①各地の NPO 等（主催者）

- ●邸園等における催しの企画・運営
- ●予算計画の県との協議
- ●各地の邸園間での催しの日程等の調整
- ●各邸園の企画についての問合せや予約受付に対する対応
- ●湘南邸園文化祭の効果や課題の検証のための調査への協力（アンケート実施、 集客数カウント等）

② 14 市町（主催者・共催者 等詳細は今後調整）

- ●湘南邸園文化祭連絡協議会への参加
- ●邸園等における催しの企画・運営
- ●市町所有の邸園、 歴史的建造物等の会場としての提供に関する協力
- ●主催 NPO 等に対する独自の企画運営支援
- ●各市町における催しの広報
- ●主催者に対する邸園等に関する情報提供
- ●邸園所有者や施設管理者と主催 NPO 等の間の調整支援

③湘南邸園文化祭連絡協議会（共催者）

- ●各地の邸園間での催しの日程等の調整
- ●湘南邸園文化祭全体の広報への協力
- ●湘南邸園文化祭の効果や課題の検証への協力
- ●各邸園等での催しの企画運営に関する情報交換

④神奈川県（共催者）

- ●湘南邸園文化祭連絡協議会の事務局
- ●湘南邸園文化祭全体についての問合せ対応
- ●資料作成
- ●企画提案書・予算計画書の審査
- ●県による協力金額の決定
- ●協力金交付による主催者の企画運営支援
- ●湘南邸園文化祭全体の広報（事前告知チラシ / ガイドブック / プレスリリース / ホームページ）
- ●湘南邸園文化祭の効果や課題の検証

5.3 県による協力金の交付について

公募により、主催する団体及び個人が企画提案書及び予算計画書を県に提出し、連絡協議会が定めた以下の審査基準を元に事務局が審査し、協力金額を決定して主催団体に交付します。
なお、2007 年度も協力金の財布は県が持ち、協力金はコンサルタントを通じて支払います。

■応募の条件（案）

①主催する団体又は個人は、一つの催しごとに企画提案書及び予算計画書を提出すること。
②原則、邸園文化圏再生構想の対象となる 14 市町内に存在する歴史的な邸宅又は庭園（以下「邸園」という）或いは歴史的建造物において開催する、湘南邸園文化祭の開催趣旨に即した催しであること。ただし、邸園や歴史的建造物以外での催しの場合、邸園文化の魅力を伝える企画であるかを審査した上で決定する。
③主催する団体及び個人は、会場となる邸園等の確保及び使用について、自身で調整するよう努めること。ただし、必要な支援等は県及び市町が状況に応じて行う。
④主催する団体又は個人は、湘南邸園文化祭連絡協議会の会合（6 回程度を予定）に出席し、湘南邸園文化祭の開催へ向けた準備や、湘南邸園文化祭の開催による効果の検証や課題の検討等に関する調査に協力すること。
⑤開催予定日は、2007 年 9 月中旬～ 12 月上旬までの期間内（詳細は応募状況を見て決定）とし、第三候補日まで記入すること（開催日が同一日に集中しすぎないようにするため、日程調整を行います。）。
⑥会場となる邸園を紹介する資料を作成し、参加者に紹介して邸園の魅力を PR すること。その作成費用は予算計画書に記入すること。
⑦主催者の責任で、催しの内容に応じて必要な保険に加入することとし、それについて企画提案書に記入すること。また、そのための費用は予算計画書に記入すること。
⑧協力金交付の対象費目は、会場設営費、会場借用費、出演者謝金、邸園 PR 資料作成費、印刷費、交通費、通信連絡費、展示品製作費、保険料、湘南邸園文化祭連絡協議会の会合参加に関する事務費とし、上記以外の経費は自己負担等で捻出することが示された予算計画書を提出すること。ただし、次の基準に基づき、過大な費用を要する場合は調整を行う。

＜協力金額決定基準（案）＞

ア 出演者謝金： 自治総合研究センターの報償費基準※1 を参考とする。
イ 会場借用費： 近傍の同種施設料金を参考とする。
ウ 会合参加に係る事務費：一律 48,000 円※2 とする。

※ 1：県職員の研修等の謝金の基準。

※ 2：自治総合研究センターの基準に基づき、1 回の会合当り 8,000 円 x6 回で算出。

さらに、一つの催しに対する協力金額の上限の目安を 20 万円とした上で、各主催団体の企画提案書・予算計画書を以下の視点で評価し、県協力金の予算総額を各主催者に分配する：

1）協力金交付の対象費目の“総額”
2）入場料金設定の妥当性
3）参加可能人数の規模
4）企画の質（会場となる邸園等の魅力をより感じることが出来る企画か?通常非公開の会場を利用する　など、湘南邸園文化祭の発展に寄与する企画か? など）

■主催 NPO 等に対する、県・14 市町による邸園の所有者・管理者との調整支援

県及び 14 市町は、湘南邸園文化祭に参加しようとする主催団体又は個人に対して、企画運営の際、会場となりうる邸園等に関する情報を提供し、邸園等の所有者又は管理者との調整に協力します。

5.4 広報について

次のような方法で、企画書の公募や湘南邸園文化祭 2007 開催についての広報活動を行っていきます。

5.4.1 企画書の公募の告知

・県や市町が、県内の公共施設等（図書館、市民活動支援センター等）に、県協力金応募要項を配布する。
・県のホームページから、応募要項をダウンロードできるようにする。

5.4.2 “湘南邸園文化祭 2007”開催に関する広報

■広報の方法

①プレスリリース
②ホームページ
③事前告知チラシ
④ガイドブック
⑤各催しに関するチラシ

①プレスリリース

・昨年度のプレスリリース先に加え、2006 年度に取材してくれたメディアには、今年は直接プレスリリースする。
・各戸に情報が直接届き、より多くの県民に見てもらえる方法も検討する。
　⇒「編集タイアップ」により、タウン誌や新聞広告等で、紙面の数ページにわたって特集してもらえるようにする。［各種メディアを招いて情報交換し、どの方法が良いか研究する。］

②ホームページ

・湘南邸園文化祭に関するブログ（http://teien-festival.seesaa.net/）や、各催しに関する HP を開設し、県の HP からそれらへリンクを張る。

③事前告知チラシ

・“湘南邸園文化祭 2007”を開催することを告知するためのチラシ。（2007 年 6 月下旬配布予定）
　≪内容≫
　- 湘南邸園文化祭　開催趣旨
　- 湘南邸園文化祭 2006 の写真等
　- 湘南邸園文化祭 2007 プログラム（各催しの日程 / 主催団体 / 問合せ先等）

④ガイドブック

・各会場での催しの概要を紹介するガイドブック。（2007 年 7 月下旬配布予定）
　≪内容≫
　- 開催趣旨
　- 湘南邸園文化祭 2007 プログラム（各催しの概要 / 日程 / 会場までのアクセス / 会場等の写真 / 主催団体 / 問合せ先等））

※催しが行われる二ヶ月前に配布されるため、開催当日までに催しの内容に変更が生じることもある。ガイドブックの内容は昨年度ほど詳細には書かず、概要の説明にとどめ、各催しの詳細は、催しごとのチラシや主催 NPO 等の HP で紹介する。HP には予約状況も掲載する。

6 総括

湘南邸園文化祭の意義　～文化遺産とともに暮らす豊かさを求めて～

開催の背景

湘南邸園文化祭は、神奈川県の相模湾沿岸の湘南地域に保全活用されている文化遺産である邸宅や庭園を舞台に開催された。この活動は施設の保全活用を手がけている市民グループや NPO 等が参加し、県が推進している「邸園文化圏再生構想」の趣旨に賛同し、新たな連絡協議会を設立して実施されたものである。活動内容はこれまで NPO 等が実施してきた文化活動を基本に展開し、それを緩やかに連携させて、この地域が持っている「文化力」の再発見と発信を試みたものである。今回、呼びかけから開催までの期間が短く、充分に検討することができなかったが、実験事業として位置づけることで実現することができた。

それぞれの会場を概観すると、各団体が保全活用している施設・立地環境の魅力や価値を最大限に引き出して「しつらえ」や「もてなし」が行われ、音楽会・展覧会・見学会等の活動成果が活かされ、質の高い文化イベントが実現されていた。また、会場運営では互いに刺激し合って相乗効果を引き出す努力も行われていた。

会場となった施設の多くは近代遺産に位置づけられ、近代以前の歴史遺産と比べると、市民にその価値が認識される機会は少ない。しかも、街の中に眠る施設に光をあて、文化的、歴史的な価値を蘇らせることは、NPO 等による地道な活動によって支えられている。もちろん土地や建物の不動産を取得する面では行政の支援は欠かせないし、保全活用を静的から動的に展開することは難しい課題となっている。

市民文化の醸成

私は今回、アドバイザーとして、また、NPO 法人小田原まちづくり応援団メンバーとして参加することができた。文化活動は一度に大量の人々を動員するイベントとは異なり、同時多発的に湧き出るような運動論が求められる。広報は県を通じて積極的に行われたが、NPO 等の口コミやネットワークを活かした情報発信力に成果があった。また、ホームページや e- メールによる報告では、市民の関心の高さを感じ取れたし、それぞれの活動が根を下ろしていることを実感することができた。小田原は NPO 法人小田原まちづくり応援団によって、小田原用水のまち板橋「秋の邸園文化を巡るグルメツアー」と小田原邸園文化･まちえん学校「お座敷芸を学ぶ」の 2 つの活動を開催した。前者は、小田原市の板橋地区に残されている明治時代から政治や経済で活躍した山縣有朋・松永安左ヱ門などの著名人の邸宅と庭園を、小田原らしい「なりわい」の街と一緒に、食文化を堪能し、邸園文化を体験するツアーである。後者は、「お座敷芸を学ぶ会」で、登録有形文化財･だるま料理店の主屋を会場とした。この建築は大正 15 年に建設され、明治 26 年に地元の網元が創業した老舗で、現在の主屋は関東大震災後に桧・松・欅の良材を集め、随所に和風の粋を凝らして建てた質の高い木造 2 階建ての建築で、正面中央に唐破風玄関を設け、比翼入母屋屋根とするなど、楼閣風の際立った存在で、街のシンボルとなっている。そして宴会やお座敷芸などの地域文化を体験することを目的に、地元のお座敷芸を支えてきた関係者へのヒアリングを実施し、小田原の食材を使った宴会料理の創作を企画し、現役の芸者さんに講話とお座敷芸を披露してもらった。地域文化はハードとソフトを同時に発見しながら活用してゆくことでより豊かなものとなり、その方法は、新たな文化を創造する上でも重要となる。

文化遺産とともに暮らす豊かさ

湘南地域には多くの邸宅・庭園を始め貴重な文化遺産が眠っている。公共施設とは異なり、個人や企業が所有し、外部の介入を妨げるため、常に消滅の危機にさらされている。新聞紙上に解体の記事が載るたびに保存運動が起きるが、貴重な遺産は失われ続けているのが現状である。湘南地域に暮らしている市民や訪れる人々にとっての価値は、豊かな自然環境とそこに形成された文化遺産によって形成された「地域力」ではないだろうか。こうした文化遺産の保全活用のためには、文化遺産の登録が重要なのだが、個人情報であるので行政の取り組みは積極的でない。地域社会全体で文化遺産を共有し保全活用してゆく機運を高め、実現する仕組みづくりが急がれる。これからの社会の目指すべき方向は、すでに量から質に変化している。私たちは文化遺産と共に暮らす豊かさと喜びをもっと享受してゆく社会環境を構築して行くことが大切ではないだろうか。

今後の展開

今回、地元の行政や各種団体に広く連携を図ることができず、充分な広がりを得られなかったが、参加したNPO 等のネットワークの力に今後の活動への力強い可能性を感じた。こうした文化活動は、対象となる邸宅や庭園等についてハードとソフトの両面から組み立て、その上で連携しないと本来の意義を失ってしまう。多くの県民が地域に残る文化遺産を再発見し、創造的に保全活用することは、地域の文化環境の質的な向上を目指したまちづくりを推進する上で重要である。今後は、さらに実験事業を継続させて、活動の方向や内容を模索して行けばよいと考える。

最後に、この活動に参加された皆様に感謝するとともに「市民の、市民による、市民のため」の活動に育って行くことを願っている。

湘南邸園文化祭 2006 アドバイザー　杉本洋文 [建築家 / 東海大学教授]

湘南邸園文化祭連絡協議会

会　長　　佐藤里紗（旧モーガン邸を守る会）
副会長　　内藤英治（特定非営利活動法人小田原まちづくり応援団）
アドバイザー　杉本洋文（東海大学教授）
メンバー　　石井晴夫（おおいそオープンガーデンフェスタ連絡協議会）
片野哲夫（おおいそオープンガーデンフェスタ連絡協議会）
森　浩章（茅ヶ崎の文化景観を育む会）
熊澤茂吉（茅ヶ崎の文化景観を育む会）
野崎幸夫（茅ヶ崎の文化景観を育む会）
宮田英夫（善行雑学大学）
三原晃一（善行雑学大学）
平井　充（藤沢アートワーク）
山口紗由（藤沢アートワーク）
桑田由加子（鵠沼の緑と景観を守る会）
小金丸良（（財）鎌倉風致保存会）
稲田明子（白梅会）
斉藤紀子（白梅会）
渡辺昭典（鎌倉フルートコミュニケーションの会）
小泉信子（鎌倉フルートコミュニケーションの会）
吉川久子（鎌倉フルートコミュニケーションの会）
秀島　実（Ensemble-W・秀島実）
藤田基夫（Ensemble-W・秀島実）
中居聖理（Ensemble-W・秀島実）
杉浦敬彦（特定非営利活動法人葉山環境文化デザイン集団）
高田明子（特定非営利活動法人葉山環境文化デザイン集団）
蔀　健夫（邸園文化調査団）
渡辺憲一（邸園文化調査団）

事務局　　神奈川県県土整備部都市整備公園課
〒 231-8588　横浜市中区日本大通 1　　TEL:045（210）6218（直通）

ホームページ　http://teien-festival.seesaa.net/
報告書編集　　株式会社山手総合計画研究所